

CRAZY JANE

特集 月経



vol.9

月経特集●目次

表紙イラスト	奥沼れん	1
スプラッター月経座談会	ミケ、ブチ、クロ、キジ	3
CRAZY JANE 月経アンケート [女性篇] 結果発表		
①・②月経による心身の変調とその対処法		24
③生理用品について		28
④自由記入欄		30
CRAZY JANE 月経アンケート [男性篇] 結果発表		
男性は月経をどう見ているか?		36
女体の神秘	ゾウリムシ&ラッパムシ (前上:マユルね)	40
女のセクシュアリティと月経		
——近藤ようこと松本充代を中心に(1)	市川恵里	43
From Editor Jane		48

特集◇月経

いよいよお待ちかねの月経特集です。

まずは20代後半から30代はじめの女4人が赤裸々に展開する「スプラッター月経座談会」をどうぞ。

つづいてCRAZY JANE 月経アンケート [女性篇] [男性篇] の結果発表。アンケートは今年9月から11月にかけて、本誌読者およびその周辺の人々を対象に実施され、女性18人、男性9人の回答を得ました。協力してくれた方々、どうもありがとうございました。もとより多数のサンプルを集めた科学的調査が目的ではなく、あくまで生の声を聞くためのアンケートですから、このようにきわめて偏った少数のサンプルであっても、その人にしか語りえないリアリティの証言として、意味のあるものだと思います。なお男性篇のアンケートは、正規の質問紙のほかに、いくぶん質問文や質問数に異同のあるかたちでパソコン通信上にも流しましたが、いずれの回答もここでは一緒に取り扱っています。では、丸ごと一冊月経特集を、ごゆっくりお楽しみください。

スプラッター

月経座談会

参加者：クロ ブチ

キジ ミケ

いずれも20代後半から30代前半の♀

痛みと薬の歴史？

ミケ：それでは自己紹介をお願いします。

ブチ：えー、ブチです。初潮が多分小学校四年か五年の時で、十一歳とかそのくらい。もう覚えてません。最初、茶色いシミに驚いて、覚えもないのウンコをもらしたのかなと（笑）。もしかしてこれは、前から言われていた生理というものであろうかと、お母さんに聞いたらそれは生理というものであるというので、まあ、それが初潮です。で、その後は、周期がどうだったかというのは覚えていないんだけど、小学校時代は、痛みとか全然なかった。そのころ同じクラスの女の子が授業中に泣き出すということがあって、「どうしたのかな」と思ったら、それが生理痛だったんだよね。「そんな痛いわけではないよー」（笑）と思っていたら、中学に入ってもすごい痛みに見舞われて、テストの最中に、真っ青になって、「もうこれ以上書けない」という感じになった。先生が私の顔を見て「おまえ、どうしたんだ」と言われて保健室に連れていかれた、とそういう感じで、それ以来、痛みとかがひ

どくって。

クロ：クロです。私の場合はちょうど、中学一年で十三くらいだったから、非常に平凡だね。普通そのくらいでなる人が多いらしいし。そういう生理があるっていう知識は既にあるし、親も「なったら言いなさいよ」という感じだったんだよね。だから実際に「そうかな」というときに、別にシヨックとかもなく、親子とも淡々としていて、赤飯も何も炊かないし、淡々とした感じだったんだよね。まあでも、その後考えてみるとやっぱり、「痛みと薬の歴史」というか。

他三人：「痛みと薬の歴史」…、うーん、生々しいよね。

ミケ：私は十五歳、高校一年生で、「何故まだないんだろう」と親は密かに心配していた頃になったんだけど。中学校時代、確か、生理のフィルムを見せられたような気がするんだけど、実際来たときには、「いったいこれは何だろう」とよく分からなかった。セックスとかはよく知っていたんだけど、生理のことはよく知らなかった。（笑）うーん、ナソの高校生だね。で、うちで生理が始まったことを言

「だったら、母親がすごくほっとしていいんじゃない。でも、私、女だつてこゝとがずつといやだつたから、始まつたとき「あーあー」と思ったね。それと、生理になつた日に赤飯たかれですごくいやだつたことを覚えていゝる。よりによつて父親に「おまえも女になつたんだな」と、すつこくいやらしい意味にしか聞こえない言われ方をされて、本当にいやだつた。で、生理痛は全然なかつた。大学に入つてから、二カ月で十キロぐらゐ体重を落としたことがあつて（「エー!?」の声）、案の定、生理は止まり、止まつてから一年経過したところで、病院でホルモン注射で生理を復活させた辺りから、おかしくなつた。それから後は、クロと同じで、「痛みの歴史」が繰り返されて今日に至つております。

キジ…キジトラです。はじめつたのは、小学校五年生のときで、十歳ぐらい。で、小学校四年生か五年生のときに、女の子だけ集めて説明会みたいなのがあつて。やつぱなんか、最初、「パンツ汚しちゃつた」っていうシヨックがあつたから、母親に「一日言えなくて、汚したまんまだつたの。」

それで母が「おかしい」つて気がついて、実はそれがそうなんだよつて。ブチ…ビデオで見るのと色とか、ちがうよね。

キジ…やつぱ、そうだよね〜！（こゝで聞き取れないぐらゐ、盛り上がる）「アレがあれ〜？」つてかんじで、「ウンヤ」という気がして、納得がいかないまま、ナブキンとか使つてただけ。

で、私はたまたま、全く同じ日に生理が来た、非常に仲の良い友達が同じクラスにいて、みよように連帯感を持つてしまつて、情報交換、と言つても小学生だから「毛が生えた、生えない」とか（笑）するようになつて。より仲良くなれたのは、非常によかつた。他はみなさんと同じく「痛みの歴史」です（笑）。

ミケ…みんな生理痛持つているのか。

キジ…あとは、量をどうするか。ミケ…量をどうするかつて、どういふこと？

キジ…溢れ出るものにどう対処すべきか（笑）。

クロ…二人は量が多いわけね。

ブチ…私も多いよ。クロは？
クロ…そんなに多くないんじゃないかな

つて思うけど。

ミケ…何日間ぐらゐあるの？

クロ…完全にあがるぐらゐまでには五日とかかかるよね。

ブチ…一週間ぐらゐ。

キジ…私は七日から九日ぐらゐ。

ミケ…うーん、長いねー。

ブチ…クロは、固まりが出て来ちゃうとか、そういうのはないの？

クロ…二日目ぐらゐは出るけどね。でも、ものすごく濡れちゃうとかつていうのはほとんどない。普通のナブキンでだいたい大丈夫…つていうか、だいたい今三日目ぐらゐまで「ロングサイズ」をレギュラーとして使つてゐるからさ。

ミケ…一枚でヘーキ？

クロ…うーん、まあ。三時間ぐらゐで取り替えるけどね。

ミケ…私なんか、寝ているときは「ロングサイズ」三枚重ねとかさ。

ブチ…そうだね。ほとんど「おしめ」状態。

クロ…夜用のやつじゃなくて？

ミケ…夜用のやつ。で、このへんだけ当てもだめで、お尻の「このへんくらい」（そーそー、の声と大爆笑）

まで、微妙に三枚をずらして。

ブチ…腰骨ぐらゐのところまで。

キジ…なんど、シートを赤く染めたことか。
ブチ…私は子供用のパンツを買って来て使おうとしたこともあった。でも、赤ちゃんの股ぐりと、大人の股ぐりでは全然サイズがあわなくて(大爆笑)、その後にトライしたのが産褥用のナプキンで、そのMサイズが夜用にはよかった。テープがついてないから、定まらないんだけど。寝ているときにはそんなに動かないから。

ミケ…うん、うん、そうだね。それがいいよって聞いたことある。まだ試していないけど。そーか。そうだよね。小学校だとかだと、みんなどうしてたの？

最初はタイヘンだった

キジ…当時、羽付きのナプキンなんてなかったよね。

クロ…レギュラーサイズみたいのばっかだよな。

ミケ…それで、テープとかが小さく前と後ろについてて。

キジ…いいのかな、具体的な話して。パンツの真ん中にこう一枚敷くじゃない、羽がないから、両側にもう一枚

ずつ、こう敷いて(三人 おろ！?)

キジ…タテじゃなくて、こうヨコに敷いて。

ブチ、クロ、ミケ…それはすごいね。

ミケ…じゃあ、ちよつとはみ出し状態にして…。

キジ…そうー！、それで、ぎゅぎゅつと上げて履いてた。

ブチ…すごい、生活の知恵だな。

ミケ…私、パンツ二枚重ねさせられたよ。でも、パンツ二枚重ねてもしょうがないんだけど。

ブチ…あんまり意味ないよね。
ミケ…生理用パンツと普通のパンツ。

ブチ…ああ。
クロ…でもうちの親もそういう風に言ったけどね。

ブチ…へー、そうなんだ。
ミケ…ねえ、ブルマーとか履いてた？

クロ…制服のスカートの下とかね。
ミケ…私その時まだなつてなかったけど。

ブルマー、血で濡らしちゃったりして、椅子についちちゃつてたりしてさ、

男子生徒に言われたりとかした子がいた。

キジ…あれはちよつとかわいそうだよな。

男子に見つからないように女の子同士でチャチャとやったりして。

ブチ…そうなんだ。水泳中に急になった

子がいて、プールのまわりのコンクリートにシミがついたりして、分かっちゃったみたいなの。それで、新任の体育の男の先生がどうしているか分からなくなって、赤くなっちゃって…。

キジ…バカやロー。カオ赤くなってどうすんだよ。

ミケ…やっぱり赤くなるもんなのかね。生理ってどういう風に教わったかという、キジトラのように、教室に女の子だけ集められて…。男の子はその間何してたんだろ？

キジ…お掃除なんかさせられていた記憶があるんだけど(笑)。

ミケ…中学や高校の保健体育なんかでは…？

クロ…授業中にね、そういう「生殖のしくみ」っていうのはやったかもしれないけど、女の子だけ教室に集められてというのは高校ではやらないよね。

ミケ…そういう「生殖のしくみ」の時は生理の話って出るのかな？

クロ…うん。確か教科書にイラストと書いてあったんじゃないかな。具体的な話は当然ないと思うけど。

ミケ…具体的な話って聞いた覚えなし。

ブチ…具体的な話ってのは？

ミケ：高校の授業で保健の授業に「生理

のしくみ」とかかってやるんだけどさ、

これをやるのが男の体育の先生で、

「排卵日」が何なのか、とそれが生理

とどう繋がるのか、聞いてても分か

らない。先生もいつも少し感じが

違つて、聞いてる方もなんだか不

思議な緊張感が走つてるの。

クロ：小学校六年ぐらいの時かなあ、確

かパンフレットが配られたんだよね。

何かそういう知識が書いてあつた気

がするな。

クロ：あつ、その時、学校で生理用シヨ

ーツの販売とかされなかつた？

キジ：うちはないな。

ブチ：やつた。小学校のとき。

クロ：そう？

ミケ：よく考えたらさ、あれつて生理用

品売る業者と学校の癒着つて感じす

るよね。

キジ、クロ：へーっ。

ブチ：三、四年生の時、女の子だけで集

められて、その時に業者のパンフレ

ットが配られて、「お母さまへ」と

かあつてさ、それで「生理用シヨ

ーツ」とか、「生理セット」とかつて

キジ、クロ：へーっ。

ミケ：結構、高かつたんだよ。

キジ：あつ、そうなんだ。

ミケ：私なんか生理なかつたけど買った。

ブチ：えっ、買ったの？

ミケ：うん。小学校六年生の時に女の子

だけで集められて、パンフが配られ

て、家に持つて帰つたら「買つとき

なさい」つて言われてさ。で、ずー

つと来ないから、何年もの間、押入

深くしまわれていた。

ブチ：あとね、高校の時、ビデオを見せ

られたのね。うち、女子校だったん

だけ。で、そのビデオがね、結構

具体的でね、エグイビデオだったの

ね。生理の話もちゃんとやるんだけ

ど、男の人と女の人がどのようにな

ツクスをして、子どもをつくるのか

をアニメで見せるの。

クロ：「性教育ビデオ」

キジ：あつ、偉いじゃん。

ブチ：それで、ペニスで充血するとエレ

クトします、とか、挿入して射精が

あると、とか（笑）で「生命の神秘」

とか全然そういうんじゃない、見

ていて「ゲーツ」で感じて全然口マ

ンチックじゃないの（爆笑）。

キジ：すすんでるじゃん。

ブチ：うん、あんまりすごいので覚えて

いる。

クロ：そんなものはないなあー。

キジ：当時はそうだったのかもしれない

けど、今考えると変なことを教わっ

た気がして…。

ブチ：えっ？

キジ：「生理のときにはお風呂に入つち

やいけません。」とか

ミケ：あつた、あつた、あつた！

キジ：小学校の時なんか、「そっか、生理

のときはお風呂に入つちやいけない

んだな。」でも、シャワーはいいとか、

あと、タンポンを使うと女の子にも

良くないみたいなの言ひ方を保健の先

生もするし、でも、タンポンつて出

てこないから、存在が分からなくつ

て、「あの頃タンポンを知つていれば」

とかね。

タンポンのひみつ

ミケ：タンポン、いつから使い始めた？

キジ：大学、いや高校生のときかな。

ミケ：それはどういうきつかけで？

キジ：量がむちゃむちゃ多いから、ナブ

キンだけだと、やつぱりこう、漏れ

て来るんだよね（笑）、あれが厭で厭

で。高校くらいになつてくると、自

分で雑誌見たりとか友達に「タンポ

ンっていらしいよ」と聞いたたりだとかして、でも、「アブリケーター付き」ってというのが当時なくて、フィングアタイプだと私、入れようとしても、ちよつと…。

ミケ…難しいよね

キジ…それで私、子宮後屈なのとプラスして、右側にちよつと曲がっているらしくって、入れると途中でひっつかかっちゃうの（笑）。で、「アブリケーター付き」が出たところに再度挑戦して、「入ったー！」っていう感動があつて。

クロ、ブチ、ミケ…ほーっ。

ミケ…今、併用だよな。

キジ…そう。クロは？

クロ…私、使ったことないんだよね。

ブチ…一度も？

クロ…うん。（トラキジ…ほーっ）

ブチ…量が多くなければね、必要ないも
んね。

クロ…そう。それに、あまり活動的な生活を送っていないからさ。

ミケ…水泳やらなきやいけない！！とか。クロ…そう。ないから、間に合つちゃう。

ブチ…私は、なんか、やっぱりセックスしてからですねー。

ミケ…それは処女膜破れるからとか？

ブチ…いや（爆笑）、そこまでアホではないが（爆笑）、怖かったんだよね。入れるってのがね。

ミケ…うん、それはあるよね。

ブチ…で、セックスしはじめてから使いはじめて…。でも、「アブリケーター付き」じゃないと、最初に入れるときに引つかかかってさ、膣壁にくっついて、引っ張られる、ひっつれる、って感じだし、

ミケ…うん、分かる分かる！

キジ…キジ、ギギって感じだよな。

ミケ…あのさ、取り出した時、ひっぱつたら、紐だけ取れちゃった、ついでう話、よくなかつた？

クロ…粗悪品だとか。

キジ…そうでもない、私一度やったことある。紐が取れちゃって。

ブチ…どうやって取ったの？

キジ…お風呂で鏡を置いて、こう（と動作があり）…。

ブチ…それは大変だ。

キジ…で、こう（再び動作）

ブチ、ミケ…わーっ、痛いよ、痛いよ！クロ…でもそれで残っちゃって腐つたりするよりは、早く医者行つたりして取り出さないと。

ミケ…そうだよな。私なんか、最初に膣

にモノを入れたのが、病院のベッドの上だったからさ、そう、大学時代の生理がなかったときに、病院行って内診を受けたんだけど、これが結構、壮絶なものがあつた。何も知らなかったから、器具をつつこまれたりとかすごく怖くて痛くて。最初の経験がとんでもなかったから、モノを入れるなんて、とんでもないってことで、タンポンは使ってたな。それで、その後、たまたま沖繩行つた時、さて、泳ごうと思つたら生理になつちゃって。しょうがないから、タンポン、初めて使おうと思つて、すごく汚い簡易トイレの中で、必死に説明書どおり「前屈みになって、息を大きく吸って」って感じでやつたのを覚えてる。でも、その後もそんなに使っていない。必要があれば使うけど、それほど必要な時ってないから。

ブチ…私もあまり使っていない。痛いから、銭湯へ行くときとか、遊びに行くときしか使わない。

クロ…日本の使用率って、一〇%くらいなんだって。

キジ…そうなんだ。

ブチ…そんなに低いのか？

クロ：『アンテナナプキンの社会史』に載
つてた。その当時のだけだね。

ミケ：外国、どのくらい？アメリカなん
かは？

クロ：アメリカで五〇%くらい。たしか、
イギリスも四〇%くらい。で、東南
アジアは、すくくないんだよね。

キジ：はくあ。

クロ：文化的なものもあるんだろうけど
ね。

ミケ：私さ、タンポンの楽しいところ
で、まあ、楽しむもんじゃないのか
もしれないけどさ、こう、「キユ」
って抜き出した時に、血を吸っておっ
きくなったのが「もあく」と出てく
るのを眺めるのが…（大爆笑）、こう
2倍ぐらいの大きさになって出てく
るのを見ると何だかとっても幸せな
気分になって、ずっしり重くなった
のを紙につつんで、捨てるところな
んか…

キジ：「ぶっくり」なってるよ…

ミケ：そうそう、「このタンポン、いい仕
事してるぞ！」と（大爆笑）

ブチ：それは全然思わなかった

クロ：（半分あきれ顔）あーそう。

ブチ：ほどよく太ったころに取り出すの
か（爆笑）、それとも、「まだしっ

りしてない」ってところで取り出す
のか（爆笑）、紐までびしょびしょに
なってるから取り出すのか。

キジ：難しいよね。

ブチ：痛いときはいやだし、紐まで濡れ
ている時っていうのは、いっぱい出
ちゃってていやだし、

キジ：うん、難しいよね。あんまり量が
多いときじゃないときにあれを使う
と、結構、痛くない？

ブチ：うん、痛い。

キジ：…で、あんまり濡れていないと、
「くそー、もったいないな」って思っ
ちゃう。

ブチ、ミケ：そうそう。

ミケ：今でも、自分の膣の状態、よく分
からないから、後屈で、曲がって
るっていうことは分かるんだけど、
でも曲がり方とかよく分からなくて、
かなりの頻度で失敗するから、「もっ
たいないな」って思っちゃう。

キジ：ずっとタンポン使っていると、子
宮内臓症になり易いって、雑誌で読
んでギョッとしたんだけど、ナプキ
ンでも蛍光剤とか使ったりしてない
のかな。

ブチ：前に「タンポン・ショック」って
いうのがあって、

クロ：アメリカでね。

ブチ：あまり強い吸収剤は日本の製品で
は使われていない。蛍光剤とかも使
ってないはずなんだけど。タンポン
を使うと子宮内臓症にかかりやす
いっていうのはよく書かれていますね。

キジ：そうなんだ。何か「血液逆流説」
というのがありまして、体内で逆流
しちゃうとよくないってことが書か
れていて、控えようかな、と。

ブチ：ウン、ウン。でもあれはちよつと
…。

クロ：逆流（はし）ないよね。タンポンに吸収さ
れるわけだから。

ブチ：あれはあんまり根拠ないんじゃない
い。

ナプキンあれこれ

クロ：でも、ナプキンでもタンポンでも、
どういふ素材を使っているのか、あ
まり表示されていないじゃない。一
応、ポリエチレンとかバルブとか書
いてあるけどさ。ポリエチレンとか
はプラスチックなんだから、かぶれ
る人はいるわけなんだよね。

ミケ：私はよくかぶれる人だから、四日
目あたりから痒くなって…

キジ…ナプキンでかぶれる？

ミケ…ナプキンで。ドライメツシユタイ
ブが結構、キツイ。

クロ…不織布で、ふわふわしているやつ
のほうがかぶれないよね。

ミケ…で、痒くて、紙でこすっちゃつ
たりするじゃない、そうすると、お
できができちゃったりしてね。

ブチ…そ、それはきびしい。

クロ…それは洗って使える布のやつとか
がいいんじゃない。

ミケ…うわさによると、「ガイア」(お茶
の水にあるエコロジ―シヨップ)に、
洗って使える「生理帯」というのが
あって、

クロ…「クレヨンハウス」にもあるよ。
何度でも洗って使える布の「生理用
パッド」というのが売ってるよ。

キジ…へえ。量が少ない時にはいいか
もね。終わりの時とかね。

クロ…そうそう。こうやってさ、折って
使うみたいなんだよね。ここが汚れ
たら、こんどはこつちに折って使う
んだ。肌にもやさしいみたいだし。
でも、洗うのが手間だよな。

ミケ…で、洗った水を植物にやると喜び
ますって説明書きにはあるらしいけ
ど。

クロ…でもまあ、ごみは減るしね。

ミケ…でもさ、その生理帯を使えるのは
少量の時でしょ、でも少量の時って
いうのは、ずれそうなのがするよね。

これは是非一度誰か体験談を…。と
ころでみなさん、生理の時、パンツ
はどういうのを履いているんです
か？

クロ…生理用。わりとびっちりしている
やつ。

ミケ…化粧の？

クロ…当たる部分が、おしりのほうまで、
血がついても落ちやすい防水布のよ
うなのを使っている。

キジ…へえ。

クロ…そのほうが安心だよな。

ブチ…私、普通のパンツ。
ミケ…量が多いとき、大変じゃない？

ブチ…だから、私のパンツは生理が来る
たびにシミだらけになってしまふ。

クロ…ぜんぜん買ったことないの？ 買っ
て使ったことってないの？

ブチ…小学校のときに一枚買ったんだけ
ど、痒くなっちゃって、それ以来、
履いてない。

クロ…でも今は結構、いいのあるよ。割
とロリエとかチャームナップとかの
やつは手洗いしなくちゃいけないん

だけど、洗濯機で洗えるのもあるし。

ブチ…洗濯とかは、すこくやりやすいん
だ、そういうやつは。

クロ…うん、だから血が落ちやすいよ。
ふつうの綿のとかに比べれば…。

ミケ…でも手洗いするでしょ。

クロ…え、でも洗濯機で洗えるやつは洗
っちゃうよ。

ミケ…あ、ほんと？

ブチ…それ、案だねえ。

クロ…だってほら、あんまり汚れないん
だよ、要するに。汚れたら手洗いす
るけど、最近あんまり汚れないから
さ。そのまんま洗濯機で洗っちゃ
うよ。

ミケ…あつ、ちなみにちよつと脱練する
けど、パンツってどうしてますか？

洗濯機で洗う？

クロ、ブチ、キジ…洗濯機で洗う。
ブチ…血のついたパンツをつけて意味？

ミケ…血のついたパンツおよびふつうの
パンツ。

キジ…ふつうのは洗濯機。
ブチ…血のついたパンツも洗濯機。

キジ…血がついたら自分でちよつと洗っ
てから洗濯機。

ブチ…全然洗わないで洗濯機(笑)。
ミケ、キジ…ゴソツ(殴るまね)。

ブチ…同居人が洗ってます(笑)。

ミケ…おー、すごいよな。それって、わたしどっちにも感動するんですけど。

ブチ…えーっ。

ミケ…わたしさ、小さい頃からパンツだけ自分ですて洗ってしつづけてきて…。

キジ…ふつうの時も？

ミケ…うん。で、あたしおりものとか多い人だから、だめなんだよ、そのまま放りこんだら。だから、たいていね、お風呂場にパンツを持ちこんで洗って、ジャージですすいでから洗濯機に放りこむっていうふうにやっています…でもなんかどうもみんなそういうことじゃないらしいということに最近気がついて…。

ブチ、クロ、キジ…(口々に)してないなあ。

ミケ…そしたら、どうしたらあの白いパンツがずっと白いままなんだろう、みんなはとか思ってるから。

キジ…ライナー使ってるから。

ミケ…ライナーって何？

キジ…パンティライナー使ってるから。

ミケ…ああ、あの小さい薄いやつ？

クロ…おりもの用のね、薄いやつがあるからね、今。

ミケ…そっか、あれ使ってるんだ。

キジ…あたしけっこうおりものが多くて、すぐにベタベタって感じになっちゃうから。

ミケ…あれって一日何枚くらい使うの？

キジ…生理前とかは二枚くらい。そうじゃない時は一日一枚。

ブチ…あたし、おりものはそんな少なくもないけど、あるんだよね。で、そのまんまずーっとふつうに洗濯機で回していると、そこが黄ばみます。

キジ…あたしもそうでした、前は。

ミケ…今はすっかりライナーで…。

キジ…うーん、最近ちよっと特にひどくなってきたんで。

ミケ…おりものって、わたし病気だとず

っと思ってたさ。なんだろうこれは

ブチ…えーっ。

ミケ…え、そういうのちゃんと教わった

りした？

ブチ…教わった。生理の性教育の時に、

おりものは病気じゃないっていうのは。

ミケ…いや、でもすごい多いのよ、わたし。ドロドロンロンンって感じ。

クロ…色が半透明とかだったら大丈夫とか、変な匂いしなければ大丈夫と

かさ。

ミケ…でも変な匂いってどんな匂いなのかわかんない(一同笑)。

キジ…それはそうだよ、これが変とかってわかんないよね。

ミケ…いつもこれは病気なんじゃないかーって。でもだれにも言えないからさ、そういうことって。

クロ…おりもの用の薄いパッドって、うちの父親とか痔の時に使ってるんだよね。あと、最近はよくなっただ

あんまり使わないけど、ウィスパーのウルトラスリムも父親が使ってた

ね。昔は痔の人のやつが小林製薬から「パンツシート」とかいいう名で

出てただけで、でもあまりそういうのってCMとかでもやらなかった

らしくてさ、需要はすごくあつたと

思うんだけど、いつのまにか消えてしまっていた。それで困って、結局

ふつうの…ふつうの…っていても

超薄のナプキンとか、そのおりもの

用のパッドとかを使うようになって

ね。だから生理用ナプキンっていう

いろんな用途に使われているというこ

となんだよね。

ブチ…今どんな種類のナプキン使ってる？

クロ：今、だいたいロリエのセフティロ
ングを一応レギュラーとして使っ
てるのね。で、少なくなると、ふつう
のレギュラー——そこらにあるやつ
とか。もっと少なくなると、ミニミ
ニというのがあってね。そういうの
を使ってる。

ブチ：じゃ、けっこう使い分けてるんだ。
クロ：そうだね。夜はロリエの夜用とか、
あとソフィサラの夜用とか。でもソ
フィサラ系というのはドライメッ
シュのやつじゃない。あれやつぱり
痛くて基本的にあまり好きじゃない
んだよね。ただ、モレの工夫とかは
かなりしてあるから、すごく多い時
の夜はそのソフィサラの夜用とかね。
ブチ：ロリエはドライメッシュ系じゃな
いの？

クロ：うん、メッシュじゃなくて、要す
るに不織布で、ふかふかかっていうタ
イプなんだよね。だから使用感がい
いんだけど。最近ふかふかやわらか
系が好きになってる(笑)。外に出
かける時はウイスペアのウルトラス
リムとか——あれは携帯用がいいか
らね——前は使ってたりしたんだけ
ど、やつぱりちよつと痛かったりす
るんだよね。かぶれはしないけど。

ブチ：あたしは、ウイスペアのウルトラ
スリム、ウイング付き。これをずつ
と愛用している。夜はウイスペアの
夜用を使つて、量が減つてくると、
うちの母親が動めている生協で在庫
処分する時にもらった、チャームナ
ップの「さわやか」という、ほんと
に昔の、前の方にしかテープがつい
てない不織布のやつがあつて、それ
を使ってる。それが山のようにうち
にあつて、トイレに積んである。

キジ：あたしあんまりメーカー覚えてな
いんだけど、たぶんソフィサラかロ
リエかウイスペアか、そのへんのナ
イト用——番長いやつを、行ったお
店で一番夜用のやつをたいてい買
うのね。で、もうほとんど昼間もずつ
と夜用使つてるから。少なくなつて
きたら、ふつうのレギュラーのやつ
を使うようにしてるけど。翼つきが
最近ちよつとお気にいりかな。
ミケ：あたし翼つきめんどくさくて。く
つついちゃったりしない、うしろ
に？

ブチ：する。
キジ：あ、はがす時ね。
クロ：ペリペリとか音がする。
ミケ：(笑) そうそう。うちでやるんだ

つたらしいんだけど、余裕もある
し。公衆トイレとかつて、あたしお
しりつけるのがやだから、中腰であ
れをやると、たいてい失敗するから
あんまり使っていない。

ブチ：内田春菊が「羽根をつけてまでナ
ブキン使いたいか」(一同笑) ってな
んかに書いてて。内田春菊はタンポ
ン派なのね。で、どうしてそこまで
してナブキン使うかと書いてあつて、
そうですか、みたい(父笑) ……。

クロ：レギュラーって、レギュラーとし
て使えないよね。少ない時用だよね。
ミケ：わたし資生堂が気に入って、最近
センターインって……。

クロ：パッケージ変わったよね。
キジ：おしゃれだね。
ミケ：うん。で、比較的持つてても平気。
あんまり生理用品って感じじゃない
から。

クロ：それを狙つてるよね。
ミケ：で、値段はそんな変わんないし、
あとウイスペアみたいにかゆくない
い、あそこまで。

クロ：不織布系なの？
ミケ：不織布ってなんだ？ ドライメッ
シュ系？
クロ：じゃなくて……。

ブチ…織ってない布。

ミケ…ううん、その中間くらい。でもウ
イスバーほどかゆくないから。あた
し、量多くていつも失敗する人だか
ら、それがいいかな。で、夜はやっ
ぱりナイト用の長くて太いやつ。

キジ…あのセンターインでさ、本当にセ
ンターにインするの？

ミケ…あんまりずれない。二枚重ね三枚
重ねしたりするけど、ずれないから
けっこうお気にいり。

キジ…今度チャレンジしてみよう。

クロ…あたしも『アンネナプキンの社会
史』を読んでから、いろいろ試して
みた方がいいかなあって思うように
なったよね。

ミケ…私、女子大の寮にいたから、ユニ
チャームとか一家政学科ってあった
からさ、うちの学校にーやっぱリア
ンケートとらせるわけ、学生に。で、
アンケート答えると一か月分とかも
らえるわけ。

キジ…あっ、いいねそれ。

ミケ…いいでしょ。いくらでもあたしは
やってたよ。でもユニチャームって
最近売り上げ伸びてないよね。やっ
ぱりウイスバーとかに押されてる。

クロ…ウイスバーは結局P&Gがタダで

配るっていうのをやったからね。

ミケ…あれ上手だよな。

クロ…あれアメリカでやった戦略をその
まま持ってきたんだよな。

キジ、ブチ、ミケ…へー。

ブチ…そうか、なぜ選んだかというのを
全然考えてなかった。

クロ…でも「タンボン・シヨック」のタ
ンボンをつくったのがP&Gだよな。

ミケ…あー、そうなんだ。

クロ…それも、アメリカでも無料配布を
してのびたんだよな。

ミケ…やっぱ戦略あるよな。…：：：そろ

そろ「痛み」に入りますか。
一同…うう。

鎮痛剤とわたし

クロ…あたしの友だちなんか、ものすご
く重い人で、寝込んでしまったりと
か、あと外出先で倒れて担架で運ば
れたりとか…。

キジ、ブチ、ミケ…うわー！かわいそー。

クロ…そういう劇的なエピソードをもっ
てる人なんだけど…。

ブチ…ぜひ今日来てほしかった。

クロ…その人の話を聞くと、私なんかま
だまだ、と（一同笑）思うんだけど。
私なんかもすごく痛いと思ってたん

けど、その人の方がよっぽど痛い
わけよね。だって薬一日に三回呑ん
じゃうんだって。切れる頃にまた呑
むって…三回だよ。

ブチ…わかるわかる。

クロ…わかる？ 私なんか基本的には一
回か…今のところは一回の月経で
一日目に一回呑めばだいたい耐えら
れる。昔はエキセドリンを使ってた
んだよな。だけど場合によって吐き
気がしたりとかあって。

ミケ…副作用あるんだ。

クロ…うーん…だからね、その後同僚
が、頭痛とか腹痛とかの痛み止めと
してイブA錠がいいって言うんでー
！その子がしかも胃腸が弱い子だっ
たからさ、それなら確かかなと思っ
て使うようになって、最近わりとい
いかな。あと漢方薬で若干改善され
るみたい。この間の時は薬呑まな
かったんだよな。呑まなくても耐えら
れるくらいだった。

キジ…漢方っていうのは痛い時呑むんじ
やなくて、ふだんから…。

クロ…そう、ふだんからずうっと。

キジ…今、一条の光が（笑）。

クロ…でも先生に聞いたんだけど、全然
痛みがなくなるっていうんじゃない

て——もちろんかなり治る人もいるんだけど、ま、二回にいっぺんぐらいはちよつと楽になるかな、とかその程度のことも多いみたいだけだね。

キジ：あとで個人的にその漢方のお医者さん教えてください。

クロ：うん、『全国版・頼れる漢方治療ガイド』っていう本が講談社から出てるんだよね。

ミケ：私も漢方使ってて、大分よくなつた人なのね。だから三回に一回ぐらい死にそうになるくらいで、あとは平気になつてきた。私の場合血行が——循環が悪いから、結局そういうところに出ちゃうんだろうという話なんだけど。鎮痛剤は使いません。

クロ：でも二日酔いの時は……。

ミケ：二日酔いにはイブA錠を使います(笑)。

ブチ：じゃあ、生理のときガマンしなくてもおんなじだ(笑)。

これはゼツタイ間違つてるとか言われるんだけど(笑)。

キジ：イブを試して、セデスを試して、バファリン試して、バファリンも試して、手術後の痛みになんとかつていうのとかかんとかエースつていうのも試したんだけど、どれもこれも全然効きやあしない……。

ミケ：えーっ、効かないの？

クロ：体質かなあ。

キジ：おなかと腰なんだけど、ふつう呑んで三十分もすれば、効くじゃない？

ミケ：いや、そんな三十分じゃ効かない？

ブチ：いや、二十分ぐらゐるとね、ほわーんつてなつてくる。

キジ：……なつてくるものだって聞くんだけど、私はあんまり効かなくて、で、今の会社は生理休暇をとつてもあんまり白い目で見られない会社だから、二日目は休んで家で寝てるパターンが多くて、三日目になつてもどうしても痛みがひどいとか、行かなきゃいけないつていう時は、アルカセルツァーつていう水に溶かす薬、錠剤を水に落としてシユワシユワシユワ

——つて泡が出るんだけど、あれはわりと効く気がするの。

ミケ：どんな感じになるの？腰がすごく痛くなつて、おなかも痛くなつてつて感じ？

キジ：うん、腰とおなかだね。

ミケ：頭痛とか吐き気とか……。

キジ：あ、頭痛は私じゃないんだ。

クロ：私は下腹部だけで腰は全然痛くならない。

キジ：個人差あるよねえ。

ブチ：痛みがわりと強くなる前に呑んでもだめの？

キジ：あ、そろそろなるなつていう感じの時に、十回に一回ぐらゐは効くかな。

ブチ、クロ、ミケ：うわーっ。ひいーっ。

キジ：効くかなつていうより効いたかな。最近もうそういう錠剤呑まなくなつちやつてくるからさ。どうせ効かねえやあとかつていつて。

ブチ：じゃなんとかセルツァーつていうやつを溶かして呑んでるの？

キジ：うん。最近はそのだけ。

ブチ：あたしは主にイブA錠。で、だいたいいつも痛い。

ミケ：どんな症状？

ブチ：下腹部が痛くなつて、あとちよつ

と下痢っぽくなって、でもまあ痛みの方は主にその下腹部のあたりが痛くなって。

ミケ：重たいって感じ？

ブチ：いや、もう痛いの。痛みが、痛みが、感じて、最初に、あ、痛くない

つてきたかなーっていう時に呑んどかないと、もう効かなくなっちゃやし、しばらくほっとくと手が震えてきて、なんにも考えられなくなっちゃうのね。だからもう朝とかに呑んじやうなだけ。それでもちよつとタイミングを逃して、朝うつらうつらしてる時に「あー、痛いな」とか思つて、起きた時にはもう激痛になつてゐるっていう時は会社を休んでしまふだけ。

クロ：空腹時にはなるべく呑まない方がいいって書いてあるからね。

ブチ：あ、でももうなんでもいいから震える手で呑んじゃう（笑）。朝呑むでしょ、で、お昼ごはん食べた後必ず呑まないで、午後また……。めし食つた直後に痛くなるんだよね。それを防ぐためにお昼は呑んで、それで乗り越えられれば夕方呑まないで済むけど、だめだとまた呑んで……。

クロ：じゃ一日三回ということがあるんだ。

ブチ：そうそう。で、次の日も呑んだりする。悪くすると寝る前にまた痛くなって、一日四回ぐらい呑んじやうこともある。

クロ、ミケ、キジ：うわ！

クロ：二日目も痛いの？

ブチ：一日目の夜から痛くなることと、二日目の朝から痛くなることがあつて、だいたい一日半ぐらい痛い。二日目から痛くなつたら三日目も何となく痛いつて感じ。

クロ：それはもう小学生の時からずっとそついう……。

ブチ：いや、二日間ぐらいずつ痛くなつてきちゃつたのは最近かな。でも中学生の時は痛み自体がすごく激しくて、いくら呑んでも全然効かなくて、その頃バファリン呑んでただけで、四時間以上あけて呑んでくださいつてあるから、早く四時間にならないかなー、で、もう四時間になつた途端に呑む、みたいな（笑）。
キジ：わかるわかる。あたしは今痛いんだ今！つていう気分になる。
ブチ：だからすごくひどい時は、もうどうなつてもいいやあとかつて思つて、

二時間ぐらいしか経つてなくて次のを呑んじやつたりしたことあった。

ミケ：なんで痛いの？生理痛つて。

ブチ：筋肉が痙攣しているらしいっすよ。

キジ：あ、そうだったんだ。

クロ：でも諸説あるから。

ミケ：あたし刺すような痛みになつちやつてさ、もう、地を這う状態。

クロ：ほかのことでできないよね、ほんとに痛いよね。

ミケ：そうそう、ひどくてね。でも最近一年に二、三回ぐらいになつたから。

キジ：あたし振動がつかいんです、痛くなる。電車に乗つた時の揺れとか、前会社ですごく痛くなつた時は、先輩の社員が後ろを通るたびに、その足音とかの揺れでズズズズズズンつていう感じになつちやつて、でもちよつと太めの人だつたから言えなくて（笑）——向こう通つてくださいとかな言えなくて。揺れが直に来るつていう感じ。

ブチ：なんともいえない痛みだよ。もうふともものあたりも痛い感じ……。

ミケ：なんか下腹部が自分のものじゃないつていうかさ、自分のものだつて意識するけど自分のものじゃないみ

たな。

ブチ…だれか取って…っていう感じになる。

ミケ…ホツカイロがいいっすよ。

キジ…うん、あっためるとちよつと効く。

腰に入れたりとか。

ブチ…あたしね、立ったりしてるときに腰

の方がキユーツと痛くなるの。

キジ、ミケ…なるなる。

クロ…へー(一同笑)。

ブチ…(クロに向かつて)首しめたくな

る。…あれがすっこいイヤでさ。痛

いんだよね。

キジ…おなかじゃなくて腰の入口のあた

りが痛くなるよね。

キジ…あれも不思議。

ミケ…なんかほんと腰を意識するっつう

か。でもこれ『女たちのリズム』現

代書館)読んでたらさ、生理の時に

マスターベーションすると痛みが嘘

のように和らぐってあるから、そう

か今度やってみよう!とか思っ

(笑)。

キジ…ウッソー! やろうって気になん

ないじゃん。

ミケ…ま、血だらけになっちゃうよね。

やだな(笑)。

キジ…お風呂ですればいいのかな。

ブチ…あたしね、生理の時にやるともっ

とひどくなると思う。あたし生理の前ぐら

いから下腹部が重たい感じになるのね。

で、あーあと何日かで生理になるな

と思うんだけど、そういう時にマスターベ

ーションとかすると、生理痛みたいな痛

みになっちゃうの。収縮してるんだな

って感じ。

クロ、キジ、ミケ…ほー。

ブチ…あれ生理痛って収縮してんのかな

。陣痛のことをすこくひどい生理痛

みたいだっけって言う人がいて、陣痛

って私は耐えられないかも

しれないと思っただけさ。

キジ…産めないかもね。

ブチ…いつも生理痛ひどいからもしかし

たら耐えやすいかもしれないなとか

って思っただけ。収縮して痛い感じにな

ると、あーあと二三日ぐらいで来る

かなーと思っただけ。

ミケ…わたし全然わかんない。

キジ…もう来るなとかまだだなとか。

ミケ…汚れてから「あーっ」って感じ。

クロ…流れ出る感じって全然わかんない?

ミケ…全然わかんない。わかる?

クロ…うん、なんか出てるっていう……。

ブチ…ああ、じわーって広がる感じね。

ミケ…それって日中が多い? 朝が多

い? 朝起きたら出てたとか……。

クロ…その時々で違う。

キジ…時間はあたし関係ないなあ。

ミケ…わたし活動期にしかならないとい

う……。

ブチ…活動期ってなんですか。

ミケ…だから朝起きたらなっただけ

っていうのはない、あんまり。

ブチ…あー、そうね。

ミケ…仕事やって、トイレ行ってみた

らなっただ、とかさ。

クロ…あたしの場合、「出そうだと出そうだ

」っていう感じとかさ、あとすこく痛

いわけじゃなくて、なんとなく痛い

かなーみたいな、そういう予兆がわ

りあいあるから。

キジ…あたしもだるくなったり、腰が重

くなったりする。

ミケ…あたし痛みは二日目からようやく

出てくる。一日目は平気なの。全然

平気で、二日目死にそう、三日

目で持ち直してって感じ。違っ

すね、みんな。

クロ…あと、ほかの苦痛と複合して来る

とよけいひどい。

ミケ…ほかの苦痛って?

クロ…ほかの苦痛っていうのは、たとえ

ば花粉症といっしょに来るとかさ。

ミケ…ああ。

ク口…複合した時はひどかったよ。おまけに花粉症の薬を呑んで、両方は呑めないからさ、「どちらを選ぶか」という（一同笑）……。

ミケ…究極の選択。

ク口…痛い方がいやだなーと思って、花粉症の薬を呑まないと、くしゃみとか鼻水がだーっと出てきたりするし。で、鎮痛剤を避けて、花粉症の薬だけ呑むと「痛い痛い痛い」（一同笑）と苦しまなければいけないとか。花粉症と月経と、あとほかにも心の痛みがあったり、仕事の苦痛があったりとか、そういう三重苦四重苦ぐらになつた時がやっぱいちばんつらかつたなあ。単独で来るよりね。

キジ…それは痛そー。

ク口…今まででいちばんつらかつたのは、

その三重苦四重苦の複合型だね。身も心も血を流すという。

キジ、ブチ、ミケ…（笑）ああ。

ミケ…でも男の人って、生理痛に匹敵するものがないんですよ。

ク口…まあ、それはないよねえ。

ミケ…許せんか思ったりしない？

ブチ…思う。

キジ…それは思うね。あたしだって卵で

産みたいかと思うね。

ミケ…それ、いいね。……結局汚物入れを掃除する人がトイレを制するじゃないけど、トイレを掃除するはめになつてさ。トイレは私の掃除区域なんだけど。

その後のナフキン・タンポン

キジ…うち汚物入れ置いてないからわかんないや。

ミケ…どうしてるの？ そのつどゴミ箱？

キジ…うん。丸めてトイレから持ってきて、ぼいっ。

ブチ…一回きみんち行ってすごい困ったことがあつたよ。

キジ…あつ、そうか。そうだよな。ごめん。

ブチ…いえいえ。あ、でもうちも汚物入れ自体は日常的には使わない。お客さん用に置いてあるだけで、自分はくるくるって紙に丸めて、台所のゴミ箱に捨てちゃう。

キジ…汚物入れのためとくと、なんだかね、それを掃除するのがいやーな気分になつたりするから（笑）。

ブチ…そうそう。掃除しないで置いといて、前、夏ほつといたらね、すごく

いっぱい虫が発生して……。

キジ、ク口、ミケ…（大声で）うわーっ。

ブチ…それ以来使わないようにしてる。

ク口…でもうちのトイレなんかはさ、こんなくらの小さいゴミ入れに紙袋を

ぼすつと入れて、ある程度たまると紙袋ごとぼいって捨てちゃうわけだよな。だからふつうのゴミ箱状態になつてる。

キジ…あたしも多い時はそう。

ブチ…あ、その方がいいね。

ミケ…わたしもそう。ビニール袋とかに入れて、その中にどんどんつめこんで、ゴミの日になるとそれをぼつと取り出して捨てちゃう。

ク口…うちは私のやつと、あとうちの父親がさ……。

ミケ…あ、そうか痔のやつ……。

ク口…そうそう。両方入るからさ。

ミケ…わたしさ、子どもの頃っていうか

高校生ぐらいの時から、生理のナフキンで汚いものだって育て、台所のものと一緒

に捨ててた。

ブチ…えー！？

キジ…捨てるんだからいいじゃん。

ク口…まあ、それはないよねえ。

ミケ…許せんか思ったりしない？

ブチ…思う。

キジ…それは思うね。あたしだって卵で

産みたいかと思うね。

ミケ…それ、いいね。……結局汚物入れを掃除する人が

トイレを制するじゃないけど、トイレを掃除するはめになつてさ。

トイレは私の掃除区域なんだけど。

その後のナフキン・タンポン

キジ…うち汚物入れ置いてないからわかんないや。

ミケ…どうしてるの？ そのつどゴミ箱？

キジ…うん。丸めてトイレから持ってきて、ぼいっ。

ブチ…一回きみんち行ってすごい困ったことがあつたよ。

キジ…あつ、そうか。そうだよな。ごめん。

ブチ…いえいえ。あ、でもうちも汚物入れ自体は日常的には使わない。

お客さん用に置いてあるだけで、自分

はくるくるって紙に丸めて、台所のゴミ箱に捨てちゃう。

キジ…汚物入れのためとくと、なんだかね、それを掃除するの

がいやーな気分になつたりするから（笑）。

ブチ…そうそう。掃除しないで置いといて、前、夏ほつといたらね、

すごくいっぱい虫が発生して……。

キジ、ク口、ミケ…（大声で）うわーっ。

ブチ…それ以来使わないようにしてる。

ク口…でもうちのトイレなんかはさ、こんなくらの小さいゴミ

入れに紙袋をぼすつと入れて、ある程度たまると紙袋ごとぼい

って捨てちゃうわけだよな。だからふつうのゴミ箱状態になつて

る。キジ…あたしも多い時はそう。

クロ：あれだけ特別にけがれてるっていうのかな。

ミケ：うくん。どうだったのかなあ。うちの場合、台所から出るごみって神聖だったのよ。食べさせていたでいる物なんだから。それと、排泄物と一緒にするなっていうことなんじゃないかな。

クロ：ふーん。なるほど。

ブチ、キジ：へーっ。

ミケ：だから、高校生の時から、生理用のごみっていうのは、自分で捨てるものだった。別のところに生理用ごみの置き場があったりして。

ブチ：確かにそれはさせられていたなあ。

2重にごみ袋に入れたりして。

ミケ：そうそう。カラスとかにもつつかれないうようにって。

クロ：確かにあれは血液だからさ、細菌とかあるから。

ミケ：そういう面では合理的なのか。

クロ：中学の時の女子トイレとか、紙に包まないでそのまま置いてあって、盛り上がりたりしてさ、それをこいう火ハサミで、捨てたりして。あれはずいものがあつたよね。

ブチ：「カラカラ」っていうミニニコミニの中で、座談会やってて、その中で女

の子が生理のはなしをしていたついでに出てきた話で、その女の子が行ってた中学校では、普通のごみとは全然別にされてて、焼却炉で燃やさなかつたんだって。それで、構内の生理のごみはある一箇所に纏められて、一週間とか二週間とか放置してあるんだって。

キジ：わあ〜！

ブチ：「そのごみは特別」ってかんじで。っていうふう書いてあって、それはいやだなーと。

キジ：全校生徒の一週間分の汚物を：

(笑)

ミケ：どうしたんだらうね。

クロ：でも、『アンネナプキンの社会史』を書いた人なんか、「汚物入れ」っていう言い方はしたくないって言うってたね。

ミケ：汚物じゃないよねって。

クロ：「サニタリー・ボックス」とかって言われているよね。

ミケ：でも、確かに私、汚いつていうイメージまだあるよな。

ブチ：私も別に「サニタリー・ボックス」と言い直そうとは思わない。

ミケ：「出たもの」っていう点では、鼻をかんだ紙つてのと同じようなもん

だつてことで、同じだよな(笑)。

ブチ：ウンコ拭いた紙つてのと同じようなもんだよな。(笑)

男はどう感じてる？

ミケ：でもさ、男の人とかどう思ってるんだらうね。どうですか？

ブチ：何かね、「いや、別に」ってかんじで…。

ミケ：「いや、別に」って？

ブチ：パンツとかもさ、血がついているの洗っているわけじゃない。干していくわけじゃない、まだシミがついているやつを同居人が。さすがにこの前、悪いかな、って思つて、「そういうのって何かやだよな」って聞いたたら、「いや、別に」って。

キジ：うああ。(笑)

クロ：かえつてうれしい、とか(一同笑)

ブチ：いや(笑)

クロ：幸せを感じながらやつてるかもしれないじゃん。

キジ：私も聞いたことあるけど、量多いときとか、紙袋二個、三個とトイレの中に置いておくじゃない、当然同じトイレを使っていれば見えちゃう訳で、「いやじゃない？」って聞いた

ら、「全然やじゃないよ」って。本当に気にしてないらしい。

ミケ：臭いするじゃん

ブチ：ああ、

クロ：空気に触れるとね。

ミケ：わたし、ずっと臭いって言われて育ったからさ、

キジ、ブチ：えーっ！ーそれはひどいね。それはお父さん？

ミケ：うん。うちには当然「汚物入れ」というか、サニタリー・ボックスというのがあって、その中に、ビニールで二重にしていれておくじゃん。でも、量が多いから、臭くなるわけだ。当時、防臭剤とかあんまりなくて、確かに、「ムツ」とする臭いはあるなあと思ってたけど。で、家の裏手の縁の下に入れておいたりして。

クロ：それで今、デオドラントタイプとかいって、活性炭入りのやつがさ、割合、出ているわけね。

ミケ：そうだね。でも、はじめの頃ってさ、漏れたりよくしてたから、自分でも「何か臭いがするんじゃないか」って、いつも不安だったね。

クロ：でもそれは言われたっていうのが大きいのかもね。でも私の友達知り合いがさ、ちょっと超人的な嗅覚

を持っていてる人なんだけど、月経中かどうか分かるんだって。

ミケ：えー、臭いで分かるの？

ブチ：げっ。

クロ：まあ、その人は特別だから、他の人と一緒にできないけど。

ブチ：生理中、二日とか三日とか（風呂に）入らないと、臭くなるよね。かつお節、腐らせたような…。

キジ：私よくわかんないんだけど…。正直言って、自分で臭いって思ったことないんだよね。マンガとか小説とかで「臭い」って言うけど、「ほんとに臭いのかなあ」って思って、自分のを臭い嗅いでみたことがあるんだけど、別にそんなすごい臭いだなんて思うほど臭くないと思ったのね。鼻が悪いのかなあ。

ブチ：いや、毎日お風呂入っていればそんなに臭くならないよ。

ミケ：うん、うん。でも、私、生理なり始めの頃ってさ、お風呂に入っちゃだめって言われてたよ。入っても、みんなが入り終わって、一番最後とかさ。

ブチ：えーっ！

クロ：最近、ウオッシュレットで、「ピテ」っていうのがあって、そこだけ洗え

るんだよね。

ミケ：なかなか快感らしいよね。

ブチ：ピテで、そこだけ洗えるってのは…？

クロ：だから、ウオッシュレットで「おしり」ってのを押すとお尻に水があたるんだけど、「ピテ」っていうのもうちょっと前になって、お尻洗浄よりももうちょっとやわらかい水で…。

キジ：そういうトイレだと、快適だよな。

みんな、ないよって話も聞きた

ミケ：じゃ、そろそろ終盤ということだ…。

クロ：生理は何故今まであまり語られてこなかったか、という。

ミケ：それではみなさん、生理について語ってきたことがありますでしょうか。

キジ：女ともだちとか、仲のいい男の子とか、別に彼氏じゃなくても、しゃべったりはしてきたな。

ミケ：私のはあんまり覚えがないなあ。

ブチ：私は痛みについて語りまくってきたような気がする。

ミケ：なんかみんな、ないよって振る舞うっていうのかな。

キジ：そんなノリってあったよね。

ミケ：会社でもさ、私生理痛の時って顔に出ちゃうからさ、「どうしたの？」って聞かれて「いやあ、生理痛なんですよ」って言うとギョツとした顔とかされちゃったりね。

ブチ：そう？

ミケ：うん。あつ、でも「生理休暇」は取れるよ。でも、「朱書き」で「生理休暇」って出すだけだね。

ブチ：朱書き！

ミケ：そう、まあ、特別休暇は全て朱書きなんだけどね。で、わざと目立つように置いておいたりとか。でも、そういうのは、何事もなかったかのように、上司はちゃんと扱ってくれるけど、口に出すとみんなぎよっとするんだよね。男の人たちは。

クロ：やっぱり、免疫がないからだよね。

口にする人たちが周りにいなかったんだよね、きつと。

ブチ：奥さんとか、娘さんとかいたらね……。

ミケ：言わないよ。

キジ：そんなもんかな。何か極端な例なのかもしれないけど、奥さんがものすごく生理痛がきついていたという人がいて、同僚の男の人で四十ちよい過ぎなんだけど、その人なんかはね、

私と雑談で、「生理痛って大変だよな」って話をする。

クロ：日常のものとして受けとめてればね。

ミケ：生理休暇って言えば、よく悪用論ってあるじゃない。

クロ、ブチ、キジ：あー

ブチ：私のように本当にヒドイ人もいるのにさ、「女たちに悪用されてる」とかって言われると「もういいや、勝手に言ってる」と思っちゃう。

ミケ：そうそう、そう思うんだったらオマエも休めよ！って感じ。

クロ：でも、今度なくなるかもしれないんだよね。

ブチ：えっ！なんで？

ミケ：雇用機会均等法に罰則規定を盛り込むかどうかで、使用者側と労働省の間で駆け引きがあつて、罰則規定をつける代わりに女性の保護規定を撤廃しようというところで取引されつつあるらしいよ。

ブチ：ひどいよ、私生理休暇なくなったら、やつてらんないよ！（怒る）

キジ：前の会社、生理休暇なかったから、普通の有給で休暇とってた。

クロ：うん。

ミケ：でも、うちの場合も、若い人だと

生理休暇取れることを知らないことが多くて、「えっ、取れるんですか？」って感じ。

もっとナマの声が欲しい

クロ：友達の間でもね、そんなにしゃべらなかつたっていうのは、やっぱり、すごくプライベートな領域という意識があつて、普通に友達と共有しているレベルとすごくプライベートな領域っていうのが一致してなかつたっていうのが、あるね。あとやっぱり恥ずかしいっていうのが多分あつたんだと思うけど。二十歳過ぎくらいまではね。

ミケ：そうねー。私はね、汚いとかね、汚れるとかっていう文脈で語るのがいやだったっていうのはあるな。だって、パンツ汚れたっていう話をしたくないやっていう。だって想像されちゃうじゃん。「あつ、生理になっちゃった」って言う時、パンツ汚れたやつたんだらうとか想像されるのがいやだったね。だから、極端な話、セックスの話するより生理の話するほうがいやだね。

ブチ：それは珍しい。

キジ：中学の時にね、私の行ったのは

管理教育の学校でさ、持ち物検査の抜き打ちとかがあって、いかにもナブキンが入ってそんな袋とかを「センセ、これはだめ！」っていうと（笑）、先生、「分かった」とか言っても見ないのよ（笑）。それがすくおもしろくって、袋をぼこぼこに詰め込んで、「あつ、これも」って感じて（一同爆笑）。

ミケ：給食袋状態だね。

キジ：そうそう、それが変に、担任が男だったってのもあるけど、他人には入ってこれない所を持っててる気分がして、ちよつと楽しかった。

ブチ：私、デモとか行くとさ、公園とか入るとき、検問されるじゃない、「くそー」とか思って、使用済みのナブキンとかバッグの中に入れて行ってやりたいと思ったりして。

キジ：やりたい、やりたい。

クロ：不思議だね。場面場面ではしゃべることはあっても、雑誌とかでは取り上げられることが少ない。そういう所で取り上げられにくいよね。

ブチ：そうねえ。痛み止めの特集とかはあるけどね。

クロ：確か二年くらい前の「CLIQUE」で、

「最近、生理がおかしい」という特集

をやってたね。それは病気とか、こんな時どうするか、ってやつだったけどね。

ミケ：ナブキン使ってるか、タンポン使ってるかっていうような話はなかったね。

クロ：ナマの声、っていうのは、この『私たちのリズム』くらいじゃない？
今まで。

ブチ：でもね、生理用品そのものについては、広告っていうか宣伝の一種で出てるよね。

ミケ：「クロワツサン」とか？

ブチ：「クロワツサン」もやりそうだね。
クロ：そういう記事だとかえってありそうだけど、友達同士だとしないよね。こういう生理用品がいいよだとか、こういうのはかぶれるよ、とかっていうのはあんまり話したことなかったけどなあ。

ブチ：うん。確かにね。

クロ：だから、どういう基準で選んでるのか、使っているのか、とかさ。

キジ：私はしゃべってきた。

クロ：うん、そうやって、知恵を交換したほうがいいんだよね、ほんとはね。

内緒になんてできない

キジ：男性とつき合ったりしたときに、どのくらいで言うの？きつい時に誘われたりしたときに、どう言うか、とか。

ミケ：もだえているから、分かると思うけど。そうねえ、「生理痛でいまだめ」って感じていうのかな。

キジ：内緒にしちゃう人っているらしいけど。

ブチ：へえ！

ミケ：内緒にできないよね。（笑）

ブチ：私、目の前でナブキンとか換えたりするよ。

ミケ：おーっ！！

キジ：目の前！？

クロ：すこいつスね！

キジ：ということは、トイレで？

ブチ：トイレじゃなくて、お風呂から出てきたときパンツ履いて、それにナブキンくつつけるとかさ。

ミケ：私、ぜったいイヤだ。

ブチ：えーっ、そう。

キジ：クロとかは、どう？

クロ：私は別に一緒に暮らしているわけじゃないからね。でもだいたい、月経だつてことは言うよね。そうする

と「やったあ」と言ってお喜ぶよ。

ブチ：なんでー！

クロ：なんでかよく分からないけど。別にオマエの手柄じゃないぞって。

ブチ、ミケ、キジ（笑）

クロ：でもなんかうれしらしいよ。

ブチ、ミケ、キジ：何でー！

クロ：別に妊娠してなかったとか、全然関係なくって。嬉しいらしい。何か

ちょっと楽しいらしい。

キジ：自分にならないものだからとか？

クロ：何なんだろうね。私もよく分から

ない。

ブチ：いいねえ。でもそんなことされたら、殴っちゃうけどね。「私が痛い思

いしてるのにー」って。

ミケ：生理、ないと困るしね。あつたらあつたで困るし、なかったらないで

困るしね。

クロ：うん。

ブチ：なくてもいいやもう。（笑）

クロ：でももうちょっと、肯定的に捉え

られるってあるよね。

キジ：え？

クロ：だから、「やったー」とか言われると。

キジ：そんなに楽しいんだつたら、来た

甲斐があつたよ。って（笑）

ミケ：まあ、生理って邪魔者だからね、基本はね。

クロ：喜んでないよ、って言ってるけど。けっこうね、「たけなわ？たけなわ？」

とか訊くし。

キジ：（爆笑）

ブチ：変だよ、ぜったい。千人に一人も

いないと思う。

クロ：「今日は日の丸？ソ連（国旗）？」

とかさ。

キジ、ブチ、ミケ（大爆笑）

ミケ：でも尊敬だな。目の前でナプキン

とり替えるとかって。

ブチ：でも血のついたのはさすがにあん

まし見せてないけど。同居人曰く、「よく」

「よく」コミ箱に入っているの見てる

よ」とのこと。

キジ：私も血のついたのはないけど、長

くつき合おうと思つた男の人には、

たいてい、タンポンとか見せて、「性

教育教室〜！」とか言つて、水かけ

て、「ほら、ほら〜！」って（笑）。

大抵の男の人は、すごい膨らむから

びっくりするじゃない。そのリアク

ションが楽しいという

ブチ：へーっ。

ミケ：そりゃあ楽しいね。やってみよう

かな。

ブチ：そこまではやったことないな。

でも一応、どういふ銘柄を使つてい

るのかは教えて。

ミケ：買つてこさせたりする。

ブチ：「一応、そういうの知つてて欲しいの！」

って怒つたら、「俺がどんな

パンツ買つて、オマエ知らない

だろう」って、「あああ、そりゃそう

だよ」って思つた。

キジ（大爆笑）

ブチ：ということがありました。（笑）

キジ：まあ、お互い知つてた方がうれし

いかも。でも、買に行つてくれた

りとかするでしょ？

ブチ：うん。生理痛で、ちようど買いに

いけなくてお願いしたりする。

キジ：私もするよなあ。嫌がらないしね。

ブチ：最初はちよつと嫌だつたかもしれ

ない。

ミケ：うーん。やっぱり、「慣れ」か。

なるほど。

キジ：うちの同居人は最初から全然。

ミケ：そう。やってみようかな。でもと

んでもないもの買つてきそつだよな。

（笑）

クロ：いろんながあるからねえ。

ミケ：「何でこんなの、買つてきたの！」

とかになつたりして。見せてないか

らねえ。私、人目につくところ絶
對置かないから。トイレの中も隠れ
るようになってるから。

キジ：ひよっとして、不快？人の家のト
イレにあるのは？

ミケ：ううん、人の家のトイレにあるの
は全然不快じゃないよ。

キジ：ドキドキしちゃった、今。

ブチ：ドキドキ。私、トイレに、見える
ようにナプキンとかタンポンを夜
用・昼用いろいろ積んであって、誰
か来たときとかに、たまたま必要な
時に、取って使ってもらえればなあ、
って。っていうのは言い訳かあ？

キジ：（笑）いや、友情だ、友情だ。

ミケ：で、何故語られなかったかという

…。でも、みんな語ってきたのね。

クロ：それがあくまで、個人的なレベル
であってさ、メディアではあんまり
なかったでしょ。

キジ：コマーシャルレベルであつてもね。

クロ：それって完全に企業の宣伝でさ。

それで実際使つてどう思ったかはあ
んまりしゃべらなかつた。

ブチ：「アンアン」とかさ、読者の対談
とかで、化粧品もやるけどさ、「これ
がよかつたよ」とか。

ミケ：生理もやるんだ。

ブチ：そう。女性誌では見るけど、テレ
ビでは絶対映んないもんね。

クロ：あれって、コマーシャルでもさ、
露骨なのはやってはいけないうってね、
規準があるらしいんだよ。

ミケ：なんで？

クロ：広告規定で、あんまり具体的だと
ね、いけないって。

ミケ：でも、ブルーの水じゃねえ。

ブチ：でも、赤でもねー（笑）食事中に
吹き出しそうになつたり、

クロ：どういふ時間帯に映るのか分から
ないからね。

キジ：でも世代差つていふのが大きいん
じゃないかなあ。

クロ：そりゃそうだよ。親の世代つて
いうと、また全然違うよ。

ブチ：ナンシー関が、「二日目も安心」つ
ていうキャッチフレーズが出たとき
に、「そこまで暴くか！」って思った
って書いていた。男の人達に、そこ
まで知られてしまったか、って思っ
たんだって。

キジ：大学のゼミの男の先生も、テレビ
とかでガンガン出すのは女性差別的
であるという言い方をしている、女
性のプライベートな部分というのを、
ああいう公共の場で「ばっ」と見せ

ちゃうのは不愉快だ、ひどいことの
ように思うという言い方をしていた
のね。

クロ：でもかえって情報が入らない方が
まずいんじゃない？

キジ：そうだよ。それはどういふ発想
なのか、私には分からなかつたんだ
けど、そういう、「汚いから隠す」つ
ていふのとレベルは一緒だけど…

クロ：完全にタブー意識つていふのはあ
つたんだからさ。

キジ：でも、そういう言い方をされても
なあ、っていう。

ミケ：ほとんどの女性はあるわけだから
ね。

クロ：今はだいたいタブーつていふのはな
くなつてきたけど。

ブチ：生理用品のCMとかつて、何をし
ゃべっているか、一見よく分からな
い。

キジ：ある、ある。知らない人には分か
らないぞ、ってかんじ。

ブチ：「サラっ」としてて、居心地がいい
んですよ」って、

キジ：なんの話だあ（笑）

ブチ：直接的には言わないよね。

ミケ：うん。それにっらそうなの、「重たい」
顔つてのもしないよね。

顔つてのもしないよね。

クロ：でも、どういう生理用品選ぶかかっていった時に、やっぱりCM見て使ってみようという…。

ミケ：あとは「ウイスバー」作戦だよな。クロ：直接にね、試供品を配ったりとかね。

ミケ：あとは安いとかね。キジ：それは大きい。

ブチ：「ウイスバー」高いからな。

ミケ：えっ、安いよ。割引するもん。「チヤームナップ」とかは割引しない。「ソフィーサラ」とかもあんまり近所じゃ見ないね。

キジ：最初に配り始めた時って私、結構、衝撃的だった。道で生理用品、配ってるって。

ブチ：うん。

クロ：あと、ポストに入れたりとかしたらしいね。

ミケ：そうそう。

キジ：もらえなくて、なんだろうっていいおじさん、いたよな。

どんなのが欲しい？

クロ：でも、生理用品って改善の余地が結構あると思うんだよね。

ミケ：…どうして欲しい？

ブチ：お尻いっぱい広がったのが欲しい。

ミケ：私、バックが広がってオシメ状態のやつが欲しいなあ。

ブチ：今一番長いっていうのは三十四センチとか、そのくらいでしょ？それじゃあ全然足りなくて、腰骨のところまでカバーするようなやつが欲しい。

クロ：多い人だけじゃなくてさ、障害者の人とかも、そういう長いのか幅がもつと広いほうがいいとかあるみたいだからね。

ミケ：あと、ごみが捨てやすいやつ。私、ビニールのカバーがきらい。紙で作ってくればいいのって。バリバリって音がするから、そんなにかないのかな。

クロ：…っていうか、すぐ使っちゃえばいいんだろうけど、持ち歩いたりしてたら…。

ミケ：湿ったりとか

クロ：うん、そういう衛生面だね。

キジ：そうか。

クロ：生協だといまだにちぎって水に流せるナプキンを売ってるよ。まあ、飯に使っても、水に流さないけどね。

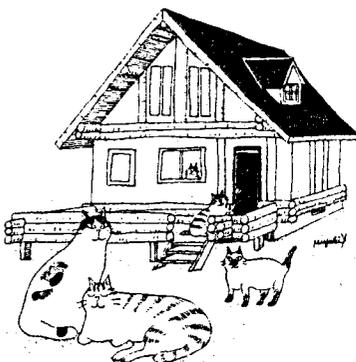
キジ：タンポンのサイズ、もうワンサイズ

ズ小さいのが欲しい。今、MサイズとLサイズでしょ。Sサイズがあったらなあ、って。アメリカ旅行した人が向こうでタンポン買ったら、日本でいうLサイズしかなくて、痛くて入りやあししない(笑)、っていう…。ナプキンがあれだけ種類があるんだから、タンポンも欲しいよなと。

ミケ：だいたい一時間四〇分くらいでしようか。話は尽きませんが、このへんで。

(八月二十八日 十九時)

青山 ウイメンズプラザにて



CRAZY JANE 月経アンケート「女性篇」結果発表

【アンケート前文】なぜかあまり公の場では語られることのない月経ですが、次号(9号)の「CRAZY JANE」月経特集では、個々の女性たちが月々の月経をどのように受けとめ、どのように対処しているのか、どんな生理用品を使っているのか——そうした情報や知恵を交換する貴重な場をつくりだしたいと思っています。月経に関するあなたの経験や思い、悩み、工夫といったものをぜひ知らせてください。

1・2 月経による心身の変調とその対処法

設問1 あなたは月経の前や最中に体の変調を感じますか。

①感じる——15人 ②感じない——0人

③その他——3人(「しよっちゅう変調しているので、月経のせいかどうかよくわからない」「普段は体の変調は感じないが、無理な生活(寝不足、過労、ストレスなど)を送っていると、ひどい生理痛に悩まされる」「感じる時と感じない時とある」)

設問2 1で①、③と答えた方にお聞きします。

(1)その変調はどのようなものですか。できるだけ具体的に書いてください。

(2)体の変調に対して、どのように対処していますか。鎮痛剤などを

使用している場合は、製品名もお願いします。

①と答えた人たち……

■いとうまりこ(37)

(1)「変調の内容」カラダというよりムシロ、ココロの変調。セーリマエのあたりで、イライラしたりおちこんだりしている。不キソクなので、マイドのことながら、きてから「なーんだ、またか」ときがぬけて回復すること多し。

(2)「対処法」おちこむときはおちこむにまかせているような気がする。いらいらしているのでみじかな人はめいわくしてらでしようねー。

■すっちー(26)

(1)「変調の内容」眠れなくなる。眠りが浅い。食べてもおなかがいっぱいにならない気がする。だるい(特に脚から腰にかけて)。パンツにあたる部分がヒリヒリするような感じ。

(2)「対処法」寝れる時は寝る。食べたいものを食べる。「生理痛で大変で動けないのー」と同情を買ってできるだけ何もしない。

■爆裂トシコ(34)

(1)「変調の内容」前…月経前に超ウツになる。イライラする。すごく意味なく精神が乱れる。最中…眠い。腰痛。股ニキビができる。

(2)「対処法」精神科に行くことを考える。対処のしかたがよくわからなくて困ってます(生理前緊張ってヤツですか?)。月経中の痛みはバファリンLでおさえる。でもこっちはあんまり大変じゃない。

■オカムラ (37)

(1)「変調の内容」おりものの量がぐっとへり、ほとんどなくなり数日するとおさまる。初日は生理痛。8、9月、2、3月がひどい。どうも、さむかったり、クーラーに入りすぎた次の月がひどいみたい。出産前は、とにかく一日中何もできないくらいいたみだった(陣痛に近かった)。出産後はずいぶん軽くなった。

(2)「対処法」鎮痛剤はつかわない。おなかや腰のしまる腹帯をすると痛みがやわらかくしていい。お風呂にハーブのエッセンシャルオイルの「クラリセージ」を数滴入れると、心も体もゆったりするので愛用している。

■流川リコ (29)

(1)「変調の内容」月経の前、下腹がちよつとふくらんで、ガスがたまった感じがする。多少便秘っぽく、急におなかがすく。月経中はどろのようにねむたくなり、頭がかすんで、落ちこむ。(すごく他のことに集中していれば大丈夫)。

(2)「対処法」月経前は不快だが耐える。なるべくやけ食いをしない。月経中は、落ちこむ時は休日なら寝る。平日なら耐えて会社で働く。

■如月玲 (35)

(1)「変調の内容」一日目だけ下腹部に痛み。排卵期にイライラ感——これはたいてい後になって気づく。

(2)「対処法」バファリン等の鎮痛薬を一日目の朝に適量の半分。これでほとんど治る(腹痛の方)。

■プラナリア (29)

(1)「変調の内容」直前に下腹部が重くなり、そろそろ来そうだとわかることが多い(にぶい痛みを感じる時もある)。痛みが本格化するの一日目、始まってしばらくしてから。この時だいたい一回は鎮痛剤をのんでしまう。痛みは二日目にはたいい和らぐ。でも月経中はなんとなくからだだるくて動作がにぶく、注意力も衰えるし、活動的な気分にはなれないので、うちでのてしていい方がいい(働くのが苦痛になる)。

(2)「対処法」耐えがたい痛みには鎮痛剤(イブA錠)を使用。ふだん毎晩寝る前に、あおむけに寝てかかとを合わせ、両脚を開く体操(ヨガの合蹠がくせきのポーズ)といい、下半身の血行をよくするらしい)をしている。年齢のせいかもしれないが、昔のように顔から血の気がなくなるほどひどく痛むことはあまりなくなってきた(まだ痛いことは痛いけど)。一般的には、痛む時はおなかをあたためて、収縮した筋肉を弛緩させる/血行をよくするのがいいようです。

■ブンブン (30代)

(1)「変調の内容」その時々によって違うのですが、①胸が張る感じがする②おなかが少し変③いくら食べても体重が増えないような気がする④うんこがやわらかくなる。どっちかというところ下痢気味⑤SEXを求めなくなる。①と②だけは生理前、その他は生理中です。

(2)「対処法」特別、対処はしていませんが、⑤だけは特別な処置法をとっています。相手に(相手がいるのですが)拒絶された場合、The オナニーでがまんする。

■はる(28)

- (1)「変調の内容」月経の一週間ほど前、何か体がだるい、ひきずられるような眠さを感じる、など。月経が始まると、1日目の夜から2日目が生理痛がひどく、空腹時はつらくなるので薬は必ず服用する。
- (2)「対処法」1日目と2日目は必ず毎食後イブA錠を服用する。

■くるくるまき(35)

- (1)「変調の内容」感情の波が激しくなる。普段は気にならないささいなことでも気が立ってカッとなる。それでまた、すぐ冷めるのだが。場合によっては胸のむかつきなどもある。月経直前の症状としては、おおかたの場合もものすごく眠くなる！ 突然！ 泥のように！ なので、この異常な眠気がくると、あ、身体がかわるな、とわかることが多い。そのほか、胸(乳房)がはる、下腹部の重い感じなど。
- (2)「対処法」対処は特にしていない。ただし、家族とケンカしたりすると、ケンカの収まったあとで、「身体から来ることだから、堪忍ね(大目に見てね)」とか言ってフォロ―する。家族以外ではフォロ―もしにくいので気をつける。

■Love Dino(39)

- (1)「変調の内容」前：胸が張る。下腹部が痛くなる。怒りっぽくなる。最中：下腹部の痛み(毎回ではない)。おなかがゆるくなる。かぜをひきやすい。
- (2)「対処法」下腹部を冷やさないように気をつける程度で、特別な対処はしていない。

■環璃(32)

- (1)「変調の内容」①腰周辺、下腹部の鈍痛(生理前1週間〜2日になんとなくだるいような重いような不快な痛みを感じる)。②生理中は、2日目が特にひどく下腹部痛に悩まされている(30才を過ぎてからひどくなった)。

(2)「対処法」ホッカイロを腰・下腹部にあてて、温める。薬をのむのは抵抗があるので、のまないようにしている。あまりひどい時は寝られない！

■めいこさん(30)

- (1)「変調の内容」①腰痛。そうひどく痛むわけではないけど、ずっと重たくしびれているような感じで不快。②眠気。夜ちゃんと寝ているにもかかわらず、とにかく眠くて、一日中居眠りする。はじまる数日前に必ず夢を見ます(眠りが浅くなっているらしい)。
- (2)「対処法」①がまんできないときは鎮痛剤。イブA錠のみやすくてよく効くみたい。

■小島佐和子(29)

- (1)「変調の内容」月経一週間ほど前の数日、微熱があつてだるい。その時期から胸がはって押すと痛む。出血が始まると、下腹痛、腰の冷えが2日ほどある。もともと便通がよい方なので、生理中は下痢がひどい。

(2)「対処法」月経前の変調には有効な対処法が見つからない。月経中はイブA、ファステリンなどの鎮痛剤をのむ。貼るカイロを持ち歩き、腰と腹と両方にあてる。痛いものは痛いので、とれる限り生理

休暇はとる(そして寝る)。

■宮崎和子(29)

(1)「変調の内容」前…チチが張る。おつ、そろそろだな、と思う。最中…とにかく腰が痛い、重い。

(2)「対処法」腰の痛みには寝る時に湯タンポを腰の下にのけるのがグーです。生き返ります。ひどい時は昼間もホカロンを腰にあてとく。

◎と答えた人たち……

■水沢叶恵(31)

(1)「変調の内容」腹が痛む。腹が張った感じ。下痢をする。イライラする。でも便秘してるのでふだんからこんな感じ。

(2)「対処法」何もしてない。下痢のときはトイレに行く。

■森川あかね(29)

(1)「変調の内容」ひどい生理痛。

(2)「対処法」特に何もしない(翌日になるとなるので)。

■水沢慧(41)

(1)「変調の内容」おっぱいがはる。イライラする。

(2)「対処法」何もしない。



月経に関する主な本

- ジャニス・デラニー、マリー・ジェーン・ラプトン、エミリー・トス著、山崎朋子日本語版監修、入江恭子訳『さよならブルーデー 月経のタブーのりこえよう』講談社、1979(原著1976)
- 女たちのリズム編集グループ編『女たちのリズム 月経・からだからのメッセージ』現代書館、1982
- ジョアン・ガードナー・ルラン、ボニー・ロベス、マーシャ・クオケンブッシュ著、根岸悦子監修、三輪妙子・川島淳子訳『ピリオド——女の子のからだと月経』(絵本)実業之日本社、1983(950円)
- キャサリーナ・ダルトン著、児玉憲典訳『ワンス・ア・マンズ 月経前症候群(PMS)』時空出版、1987(2884円)
- 小野清美『ナブキン先生の 素敵なマンズリーデーを』発行・光雲社/発売・星雲社、1989(1200円)
- 野末悦子『女のからだBOOK ティーンから更年期までの月経トラブルの本』主婦の友社、1990(850円)
- 横川寿美子『初潮という切札 <少女>批評・序説』JICC出版局、1991(1550円)
- 小野清美『アンネナブキンの社会史』JICC出版局、1992(1100円)
- 川村邦光『オトメの身体 女の近代とセクシュアリティ』紀伊國屋書店、1994(1880円)
- 堀口雅子『生理痛と生理不順』主婦の友社、1995(980円)
- 木村もちこ『PMSを知っていますか』サイマル出版会、1996(1500円)
- 小山嵩夫『女のからだシリーズ 自分でチェックしよう 月経』マガジンハウス、1996(1200円)

③ 生理用品について

設問3

(1) 生理用品は何を使っていますか。できれば製品名もお願ひします

(①ナプキンのみ②タンポンのみ③ナプキン・タンポンの併用④その他)。

(2) 生理用品でとくに愛用している製品や、(かふれるなどで)不満に思っている製品があれば、その理由も含めてくわしく教えてください。

(1) 「使っている生理用品」

①ナプキンのみ——8人

▼ウイスパールウルトラスリム ウィングつき、ロリエオーバーナイト。

▼ウイスパールレギュラー、多い時は二枚前後に重ねてつける。

▼ロリエセフティロング、ロリエオーバーナイト。レギュラータイプはロリエ、Coppナプキン他。

▼ソフィサラ、ウイスパールウルトラスリムなど。夜は(2日目、3日目くらいまで)ロリエオーバーナイト。

▼ウイスパールのウルトラスリムを使いたいのだが、高いので、その時々で安売りをしているものを使っている。

▼センターストーン(資生堂)、ロリエスリム(花王)など。ウィング付きは好きでない。

▼ウイスパールウルトラスリム、ソフィサラなど。

▼昼…ウイスパール。夜…ソフィの夜用(オムツみたいなやつ)。

②タンポンのみ——0人

③ナプキン・タンポンの併用——9人

▼タンポンはチャームソフトコンパクトスーパー/レギュラー、ナプキンは決めていない。

▼タンパックスタンポン スリム(スーパー等大きいもの)とパントリーナイターのたぐい(決まってるない)。

▼タンパックスレギュラー、チャームナップライティは定番。ロリエパンテリーナイターなどのタイプ(メーカーこだわらず)。

花王フリーデイドライスリムタイプ ウィングなしのようなもの。ナプキンはチャームナップライティ以外はこの1〜2年使うようになったので、いろいろ使ってみているところ。いいのないでしょか。

▼外出時、夜間睡眠時はナプキン、タンポンを併用。それ以外はナプキンのみ。紙製のアプリケーションターのタンパックスタンポンをよく使う。

▼2日目(量が多い)や、仕事の都合などでトイレに行きにくい時や、初日〜3日目くらいまでの夜間には併用する。ナプキンはウイスパールスタンダードレギュラーサイズと、量が少なくなるソフィットセフティレギュラーサイズ(ダイエーの)を利用している。

▼昼はチャームボディフィット³チャームソフトタンポンレギュラー&リフレイン(以上ユニチャーム)。夜はソフィサラ夜用スーパー(ユニチャーム)。

▼ナプキンは特に決まってるない。でもウィングつき。

▼夜とか、仕事中はタンポンを併用しますが、他の時はなるべくナプキンだけにしている。ナプキンはうすくて長いものを使っています。

▼わからない。薬局で安いのをその時々で買う。

▼併用は時と場合に依じて。でも、あまり満足のいく性能のがない。

④その他——3人(他と重複回答あり)

▼ねるときには、紙おむつ！これが一番(シールなど余分なところは切り取って使う)。生理ショーツはむれるので全くつかわない。ショーツの上に直接ナプキンをする。最中は黒っぽい服を着ることにしているのもまれても平気。

▼4日めぐらいにビデ洗浄して早めに終わらせてしまう。メーカー名は忘れたけど、やわらかいプラスチックのビデで、水を入れ、洗浄剤を数滴垂らして使う。10年以上愛用している。

▼「使い捨てビデ」は、最後のキレの悪い時にはよいです。

(2)「愛用している製品・不満な製品」

▼ウイスバー等、吸収力はいいが、紙ではなくプラスチックっぽい表面のものは(メッシュ状のものとか)ベタつく感じがしてきらい。

▼昔(10代の頃)はてきとうに買ってきて使っていたが、ある時自分のもちあわせがなかった時に母の使ってるやつをもらって、それがけっこうよかったです。その後ウイスバーを使っている。でもなんか使っている方がぞんざいなせいとか、かぶれることもある。ウイングつきのは脚にあたって不快(とくにどこのメーカーというのではなく)。

▼ウイスバーのウイングつき。——最近ナプキンのまん中に吸収体が

あるとかで、ウイングつきは不要、みたいなコマーシャルがあるけど、やっぱり羽つきがよい。理由…サイドが汚れることがあるから。

▼ウイスバーウルトラスリムを愛用。包みから出すのが楽で、シートにくるんで捨てられるようになってるところが気に入ってます。粘着テープつきが出た頃から、ずっとそうなればいいなと思っていましたから、この製品が出た時はなんか嬉しかった。

▼ウイスバーウルトラスリムの吸収力はすばらしい……と思うけど、ムレやすいのが難点です。あと、生理用ショーツがもつと充実かつ安価ならいいのと思います。

▼ウイスバーを愛用(ただし、ウイスバーも、2、3日目になると、肛門と膣口の間のお肉のところがこすれてヒリヒリ痛くなったりする)。試供品等としてロリエ、ソフィサラ、センターインを使ったことがあるが、コマーシャルでいうほど吸収が良くなって、印象が悪かった。ウイスバーも漏れないわけではないが、他に比べると良いような気がする。もう惰性かも。タンポンは、ゴミを増やしているなあと思うつもアプリケータ付きでないと使いにくい。チャームソフトと、もうひとつ別の(エルディ)とを使ったことがあるが、後者はアプリケータが太めで、かつ、なんだかガタガタしていて心もとなかった。前者を愛用している。

▼ウイスバーウルトラスリム……固くて痛い。持ち歩くのに便利なんだが……。

▼P&Gの製品は使わないようにしている(パート社員の不当解雇問題などで企業としての姿勢に疑問・怒りを感じているから)。ウイングつきのナプキンが多く出回っていますが、けっこうかぶれて不快です。また、モレないしくみも、通気性の問題など、便利なようで意外

とよくないと思います。(あんなにすることもないので……) モレないための機能が過剰な気がします。

▼ロリエはなんかしみこみがわるいよーな気がする。

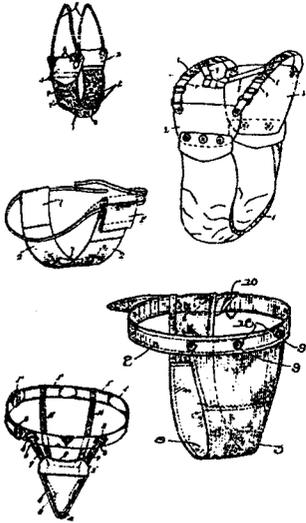
▼長らくタンポン+薄いナプキン派だったので、最近タンポンがうっとうしく、量の多い日、夜以外はナプキンにしています。でもこれといった製品が見つかりません。近所の薬局(数軒)では、置いてある製品が片寄りすぎて選択肢があまりないみたい。洗って使うナプキンも試してみようかと思うのですが。

▼以前生協で売っていたゼンミ製造のsoooナプキン(レギュラーおよびロング)は素朴ながらやわらかく使用感がとても良く、気に入っていたのだが、いつの間にか、どちらのタイプも売らなくなってしまった。悲しい。ドライメッシュタイプは使用感が良くない。しばらくつけていると痛くなることがあるので今はほとんど使わず、もっぱら不織布タイプを使用(ロリエセフティロングはなかなかいい)。

▼生理用のショーツはむれてダメ! やめたら、股ニキビができなくなった。

▼特になし。洗ってくりかえし使えるネルの布地を使ったナプキンを使ったりするが、外出時などは、不安で、使い捨ての生理用品を使うことが多くなる。

▼全くありません。



4 自由記入欄

設問4 あなた自身の月経の経験はどんなものですか。あるいは月経に関して、常日頃感じていること、考えたこと、言いたいことなど何でもけっこうですからお書きください。

■水沢叶恵

はじめまる直前に何か予告(?)があつて、はじめまるのがわかる人がいるという話だが、私はわかつたためしがない。いつもトイレに行つて(または朝起きて)しかるべきところに赤いシミが……とか、オシッコのあとお尻ふいたら血がついてきたとか、そういうことで訪れを知る。そしてしょっちゅう横モレしていて、これはあたしがだらしないからだと思つていたが、TVC Mなどを見る限りみんな悩んでいるようだ。でもあたしは血のついて乾いた自分のパンツの匂いをかくのがけっこう好きなので、あんまり気にならない。外出しない日とかけっこうそのまま……不潔だとは思つているが。あと生理ではない日に行つたけど別に悪いところはないと言われたのもうあまり気にしてない。もしかしたらケツの穴のほうの血かも。それとナプキンをつけるとき身体にアテてからパンツはくか、パンツにナプキン貼つてからはくのか。あたしは前者ですが、どっちが標準なんだろう。それと月経中にマスターベーションするのはやっぱり身体に悪いですかね(下着の上からやってる)。

■すっちー

・パンツを汚してしまうのがいや。ここ最近、汚れても目立たない黒いパンツをはくようにしてる。中学生の頃、パンツを汚したら、冷たい水で手でこっそり洗わなくてはいけなくて、それがすごくいやだった。

・水の少ない国（モンゴルとかチベットとか）とか発展途上国の女の人ってどーやってるんだろう。こんなのでめんどくさいと思ってる私は、昔の女の人ってえらいなーと思ってしまう。

・月に何日か確実にゆううつになる（いたいから）日があるというのは、それだけでも考えてゆううつ。以前は生理休暇がとれる職場だったけど、これからそういうのはない所に勤める時どうしようと思う。

■爆裂トシコ

・生理前のウツウツはたえられない。周りの人にもメーワクだし。。生理はメンドくさいが、何か人間も生き物って、生っぽいイメージがあって、ちょっと好き!!（うんこと同じくらい）

・前に新宿の区民会館のトイレに入ったら、三角コーナーに「汚物はココに入れて下さい」って貼り紙があって、その貼り紙に「月経は汚物ではありません」と抗議らくがきがあった。私は、月経という現象自体は汚れたものじゃないけど、月経血のついたナプキンやタンポンは汚物以外の何ものでもないと思ひ、ため息をついたことがある。

■いとうまりこ

めんどろ……だけど周期が35〜50日となくて、他の女の人たちよりはラクだ(?)ととくしたきぶん。男にはないんだよねー、いいな

ーとおもう。でもこれがあるからズボラな私でもあるていどきちようめん(?)な生活ができてるとおもう。

スーパーで生理用品をいちいちつんでくれるのはちょっと「隠さなくてはいいかんものだろうか!」とギモン。資源もムダ……とおもいつつことわるのがメンドーで包んでもらってしまっている。

娘が2人いるのでそろそろ……(小学校高学年!)……とおもうとドキドキ。あつたりまえのこととしてうけいれたのだが、私の方がひょーつとさわぎそう……(?!)

■水沢慧

めんどろのような、月のリズムがあつていいのかなあというような、危ない時に異性と性交した後、あつて良かった、みたいなものか。

■流川リコ

・基本的にはうつとうしくて、なければいいもの。
・妊娠の不安のある時は早く始まらないといらいらして、始まるとほつとする。

・どろのようなねむりに落ちてゆく時は不快が一転して快となる。ねむりは沼に落ちてゆくみたいで、悪夢もみるが、ふと幸福感に満たされる。

■如月玲

・一生、出産しないとしたら、何のために、こんなやな思いをし続けなくちゃならないんだろう?と時々疑問に思う。

・最近、周期が狂つていて、それが自分にどう影響しているのか(す

るのか)ばくぜんと不安。

・パンティライナーはいつも使っている。急に来た時でも大丈夫だし、汚れぐあい(おりものの色など)来そうかどうか分かるから。

■宮崎和子

・面倒。——でも、まるつきりなけりやないで、子供を産む時、突然これより数百倍大変な現象に出会ったらパニックになるかもしれないし……。体もココロも準備するためのもの、ということでしょう。か。
・あと、毎月毎月あるということは、それだけ機能(体の)をムダにしているのだろうか。もし今後、「無排卵」だということが発覚したらしたら、すごくむなしい気持ちになるでしょう。「損した〜!」って。

・関係ないですが、「もし無人島に流れ着いて、何年もそこにあるものだけで生きぬかなければいけないとしたら、どうすればいいんだ!」とかよく思います。くだらないですね。すいません。でも、いわゆる先進国の生理用品がないところの人々の知恵など、知りたいものです、イザという時のため。

■Love Dino

「月経」とか「生理」という言葉を口にするのさえ、恥ずかしく、アンテナアップのTV・CMが話題になった時代に育った者としては、時の流れを感じる。社会の認識が変わっていったという時代の流れとともに、自分自身の変化も大きく、いまは、「生理」という言葉を言うのも聞くのも何の抵抗もない。

ただ同世代は、性教育どころか、生理のことさえ、詳しく知らない

ままで、現在まで過ごしてきた人もいて、「何年間、オナナしてきたの?」と驚くことが多い。

■ブラナリア

基礎体温を使うと、月経のはじまる日がかかなり確実にわかるので便利。それまで高かった体温がひゅつと下がったその日か翌日にはたいていはじまる。朝ふとんの中で婦人体温計を1く2分くわえるだけで測れます。私の場合、毎日測るのがめんどうくさくて、しばらくさぼってしまふこともあるけど、「そろそろかな」という頃になると朝体温を測るようにしている(事前に用意万端ととのえておけるので失敗がない)。生理周期のまんなかの排卵期頃にちよつと出血することがあるけど(私も心配になったことがある)、あれは中間期出血といつてふつうのことらしいと知ってほつとした。

■めいこさん

初めてなった頃は、これが50才すぎまで毎月毎月くるのかと思うとゾツとした。(女つてなんて面倒くさいんだろう……。)。それでも他人の話を聞けば私なんてラクな方だから。これが精神的に与える負担つて、男性にわかるんだろうか、とも。

普段ほとんど自分が女だという意識なしにすごしてるだけに(ついでに、自分の体、というものについても意識してない)、何かこう、いつもとちがう精神状態にひきもどされる感じがしますよ。

■ブンブン

月経に関することが、いまだに「穢れ」であると思っっている人たち

に驚くことがあります。(ふだん思っていること)

それと、私自身、時々山に行くのですが、登山道に血のついたナブキンがベロツと落ちていっているのを何度か見たことがあります。たぶん、土の中に血のついたナブキンをうめたとしても、動物たちがにおいをかぎつけ、引っぱり出したんだと思います。「自分の血」は決してきたなくありません。山で捨てていかずにビニールに包んでザックに入れて持って帰って下さい。声を大にして叫びたい!!(山で思うこと)

■森川あかね

私の場合は、規則正しく31〜33日周期でくるが、無理な生活をしているとそれがずれて、生理痛に苦しむことになる。まさに、健康のパロメーターとして、月経をとらえており、生理痛がひどかった場合には、それからの1カ月の生活の見直しをすることになっている。昨年の夏に病気をしたということもあり、以来、生活をスリム化し、無理はしないこと、やるべきことがあったとしてもできるだけ睡眠を優先させ、24時までには就寝すること、週に何回かは走ったり泳いだりして体を動かすことを心がけている。

■はる

月経痛は精神的なストレスの影響もけっこうあると思う。初潮は中2の時、と遅かった方だが、高校生くらいまではほとんど生理痛なんてたいたことないと思っていた。大学生になり、過食症のストレスや、孤独感などから、痛みに対して過敏になってしまった気がする。さらに就職後、仕事のストレスがある時など、生理痛もひどく重く感じるようにいつしかなくなってしまった。昨年2月、「卵巣のう腫」で

腫ようを摘出する手術をしたが、その時も生理痛がひどく重く感じられて、病院に何げなく検査に行って、発見できたのだった。

現在は、精神的にストレスの少ない、好きな仕事をしているので、生理痛もあることはあるが、薬を服用さえすればたいした苦痛とは思わなくなった。生理痛の時はじっとしているより、適度に体を動かしている方が痛みを軽く感じられると思う。

■環璃

30才を過ぎてから、月経の周期が早くなったように思います。最近、月に2回なんていうこともあり大変苦痛です。でもないのも困るし……。生理痛も伴って1日棒にふることもあるので何とか楽な月経を迎えたいと願います。けれども薬で生理痛を抑える方法は選びたくないのも難しいです。

あまり生理痛等の月経に伴う苦痛が激しい場合は、子宮内膜症や子宮筋腫等の女性器の病気の可能性も疑った方がよいと聞くけれど、婦人科(この言い方何とかならないでしょうか。今回のテーマからそれますが、大切な診療科なのに、そういうことが理解されなさすぎると思います)に行くのも何となく気がひけて、でも、母親も子宮筋腫を手術しているので、次回の様子を見て一度行ってみようかと思っています。(こうして1〜2年は経っている……)

■くるくるまき

月経の経験を思い出そうとすると、まず浮かんでくるのは一人の女性。白いミニスカートの腰のところが血で赤くして、渋谷の街路を歩いていた。それからやはり、初潮の時のこと。小学校4年から5年の

夏、下着に茶色いものがついたのを、なんだかギョツとして覚えていた。初めは、身体の疲労から茶色いオリモノが下ったのだと思おうとしたことを覚えていた。その後は「しようがないこと」として淡々と迎えている。痛むし、トイレに行く手間はあつたし、漏れて服を汚さないかという心配はあるし、ひどく面倒に思う反面、月の周期との関係を神秘的だなあと感激したりもする。痛むのには閉口した。中・高・大ぐらいまで、周期ものびがち(35日ぐらい)だし、時には、顔が白くなつて布団で七転八倒するくらい痛んだ。どうも、失敗して服を汚したりしたらいけない!と思う気持ちが強くて、下腹部によけいな緊張を与えていたようだ。それが証拠に、眠っている時や、今年に入つてタンポンを利用するようになり、タンポン+ナプキンという二重ガードをして「大丈夫!」と思えるようになったら(もちろん子宮自体の成熟もあるだろうが)ほとんど痛まなくなった(下腹部の鈍痛は初日だとかだとどうしてもあるが)。タンポンが使えるようになったのには、自分の「性のあり方」認識が関わってくるように思う。去年まで「性」にまつわることはなるべく見ざる・きかざる・いわざるで生きてきたが、今年の1月、ひよんなことで方向転換した。自分の裸体はそれまでもよく眺めてはいたが、方向転換後のこの5〜6月、見えにくい所(膣口とか肛門とか)も鏡で確認して楽しんだ。かつて、学生時代、タンポンをしようとしてうまく入れられなくて挫折したのだったが、鏡で見たと、なんともあつけないスムーズさで、入れられるようになったのだった。周期に関しても、その頃から毎回、新月の日にかわるようになった。この状態が今後も続いてくれればよいのだが、と思う。

●その1 「ストレス」と月経について。

仕事のストレスや家族との相剋などのストレスなどによって、月経の周期が変わることが往々にしてありました。前者の場合だと、周期がのびる(月経が止まる)ことが多く、後者の場合だと、時ならぬ時に月経が始まる、ということが多かったです。さきほど書きましたように、ここ数年はそんな変調もなくなりましたが。

●その2 ゴミ問題と月経について。

ナプキンとかタンポン、アプリケーターを捨てるたび、「ああゴミが増えた!」と暗い気持ちになります。でもついつい慣れちゃって(便利で)いるのでね。

●その3 ●その2との関連。

学生時代、合宿で、中国人留学生と一緒に入浴したとき、彼女がすぐきれいな生理帯(というのかな?)をつけていたのをあざやかに覚えています。外側が明るい黄色の絹様の布で、たくさん刺繍がしてあつて、ほんとにきれいでした。

最近、お茶の水の「ガイア」や青山の「クレヨンハウス」で、洗って使える(ゴミを出さない・出しにくい)生理帯を売っているのを見かけましたが、どんな使い心地で、どんなふうに使うといいのか、体験者・利用者の話がきいてみたいです。

■小島佐和子

私にとって月経はかなり肉体的につらいものである。私が重い夕チなのか、他の人は同じように痛くないのか? 私の母は、かつきり3日で出血が終わり、冷え、腹痛などの自覚症状なしという体質で、昔から私の毎月の苦しみを不思議がる。

高校1年の時、男性の体育教師に水泳の見学を申し出たら、「泳が

ないなら走れ」と言われて、マラソンさせられた。当時の私はタンポンを使ったことがなかったし、今でも月経中にプールに入るのには抵抗がある。その時、3人ほどの女子が月経中で、皆、悔しい思いで走った。病気じゃなからうが、実際に痛みも不快感もある。なんでそのことを無視されねばならぬだろうと思った。

現在の私は開き直って、痛ければ薬をのみ、ひどいときは休むようにしている。しかし、それでも、これは病気ではないとか、生理休暇をとらない人もいるのにか、その気になれば働けるとか、精神力の問題みたい誰かに言われたらどうしようと、心のどこかでびくびくしている。痛くて苦しいのは私なのに、何だか私が悪いみたいに感じる。

■クロナシねこ

私はアツケラカロンと生理を受け入れ、いまに至っています。ただ生理中の女が不浄であるという昔の迷信がアツタマにくるので、生理の時に限って靖国神社等に行きます。

【女性篇アンケート結果を見て】

玉 蟲

①・②では予想どおり、月経の前や最中になんらかの変調のある人が大半でした。「変調」ということばで、われわれは第一に月経痛を想定していたのですが、実際には心とからだの両面にわたってさまざまな変調が起きていることがよくわかりました。みんなそれぞれに苦しんでいるんですね(しみじみ)……。さらに、そうした変調への対処法としては、薬をのむ(鎮痛剤ではイブA錠が一番人気)、寝る、暖

める、といったあたりが一般的ですが、とくに何もしないという人も少なくないようです。

③は、友だち同士でもあまり話さなかったりする生理用品使用の実態がわかってなかなか楽しい。ナプキンのみの人とナプキン・タンポン併用の人が半々ですが、タンポンは特定の状況に限定的に使うという人もけっこういて、ナプキン派とタンポン派にはっきり分かれるというものでもなさそうです。それにしてもウィスパー強し。愛用品・不満品の箇所では、ナプキンへの意見が目立ちました。人気のウィスパ―は批判と称賛が交錯。個人差もあるでしょうが、ドライメッシュタイプは吸収力と携帯性(とくにスリムタイプの場合)に優れる反面、かぶれる/痛くなるなど、肌へのやさしさの点でかなり問題がありそうです。ウィングつきにも賛否両論。肌に直接つけるものですから、吸収力に加えて、安全性、快適性にももっと考慮した製品が増えていくべきでは。そういう意味では、先祖返りの布製ナプキンなどに注目が集まるかもしれません。8割以上の女性が使っているとされる月経用ショーツについてももっとこだわりたいところです。

④の自由記入欄には、切実で興味深い生の声の数々があつまり、胸に迫る話もあります。女として自分のからだや自分の生活に否応なく面と向かわなければならぬ、そういうところから紡ぎ出されてくることばの重みを強く感じます。実際、女と生まれたからには人生の半分近くおつきあいしなきゃならないのが、この月経というやつで、それはまさしく私たちの「生きていく」ことの一部、苦しんだり大変だったりする大きな一部であるわけです。「ないこと」のように語らないより、積極的に語って、役に立つ情報を交換しあう方を選びたい、と思います。

CRAZY JANE 月経アンケート「男性篇」結果発表

男性は月経をどう見ているか？

設問1 あなたは女性には月経（生理）というものがあることをいつどのようにして知りましたか。

(1)いつ (2)どのようにして（カッコ内にできるだけ詳しく書いてください） ①学校の授業で②雑誌や漫画で③その他

設問2 あなたは女性に月経があると知ったとき、どんな感じがしましたか。

設問3 今は月経に対してどのようなイメージを抱いていますか（どういうふうに思っていますか）。

◆1(1)小学校4、5年。(2)①学校の授業で（性教育の授業で。女性には周期的に月経がある云々）。

2 科学的説明だったためか、リアリティーが感じられず、どうでもいいことだと思った。

3 彼女は生理が重いので大変だなと思う。持病のようなイメージ。

◆1(1)小5の後半かな？ (2)①学校の授業で（なぜか女の子だけが別室で映画を見られるという差別的な事態に憤慨し、その後とある女の子が真相を教えてくださいました。その後中2の時、ご丁寧にナプキンを見せてくれた女の子もいた）。

2 女の子って、「大人」なんだなあ、って思いました。

3 単なる生理現象。つらそうで大変だなあ、とも思いますが。でも個

人差も大きいみたいですし。

◆1(1)わからない。覚えがない。(2)②雑誌や漫画で（習って知ったという記憶はない。意味不明だったシーンが漫画にあったのは覚えていますが、いつ頃見たかははっきりしない）。

2（質問に答えてませんが）①中学1年のとき、女生徒との抗争で女子トイレの汚物入れを蹴飛ばした覚えがある。それで女生徒のひんしゆくを買ったのだが、自分としては意味がわからなかった。理不尽な偏見で攻撃されたようで、ムツとした。②たぶんこれも中1のとき、公園に集まっていて具合が悪くなった女子がいたのだが、その子が入ったトイレに後から入り込んで、「便器に血がついている！」と騒いだ男子がいた。子供ながらに「子供っぽい真似をする」と思った気がするが、意味を知っていてもゆをひそめたのかどうかは覚えてない。

3 同居者の機嫌を悪くさせる厄介な代物。衣類等を汚さないように気をつかわせる、排泄行為に近いもの。

◆1(1)小学生。(2)②雑誌や漫画で。

2 大変なハンディだと思った。

3 変わらず。

◆1(2)マンガだったように記憶している。

2 とくに強烈な印象はなかったようです。自然科学一般の知識とは同等、と聞いていいんじゃないでしょうか。

3 別にこれといっていいんじゃないです。ただ、人によって、機嫌がすぐれなかつたり体調が悪くなつたりするみたいで、それは男性である自分にはわからないのかなあと思っています。ただ、自分も虚弱体質なので、そういうのがわかってもらえないのは辛いだろうと想像します。

◆1(1)小学校5年生。(2)雑誌や漫画で(学習雑誌に生理をテーマにした話が掲載されていた。『櫻の園』にも出てきたような話で、「あゆーことはしてはいけないのだ」という刷り込みを受けたようだ。

※文庫版一一一ページ参照)。

2 あまり具体的なイメージが湧かなかった。ガキだったからだと思う。

3 あまりそのものについてこれといった「特別なもの」という感はない。ただ、月経中の女性のつらさ(肉体的なもの、精神的なもの)には配慮する必要があると思う(平気な人もいるけど)。

◆1(1)小学校4年から5年生の時。(2)雑誌や漫画で(小学館の学習雑誌に第二次性徴をテーマにしたストーリーがあって、そこで知った)

2 上記の内容が男の子の射精や発毛の話とパラレルに扱われていたので、女の子のおとなへの変化のひとつの要素として受け止めたように思う。自分の身体感覚にはないことなので不思議(神秘的)な感じがした。

3 大学のとき『私たちのリズム』という本を読んで、生理とって人もそれぞれ症状(?)が違うことを知ってから、女の人それぞれのからだの状態の一要素だと思っている。あとは生理用品に対する出費だとか生理のときのいろいろな対処の部分(男にはない煩雑さだな、と思うくらい)。

◆1(1)11~12才。(2)③その他(我が家のトイレは「落とし便所」だった。電球をつけると内が見える。あるとき下に真っ赤なチリ紙が見えて、「血だ!」と直感、夜だったので、居間の父母に、便所の奥(?)にかなり血のついたチリ紙が捨ててあるよと告げたとき、父親が「お母さんは(女の人は)言わなかったと思う)毎月、大変なん

だ」と言い、なんとなく納得した)。

2 ああ、ニワトリの無精卵みたいなものなんだ、と理解した時は、ちょっと「すごい」と思った。ただ「月経がある」と知った時には「ふくん」だけ。その後、いろいろ詳しく知るにつれて、こりゃあたいへんだと思うようになる。

3 イメージはない。はっきり知っているので「煩わしい」らしいとは思う。

◆1(1)(2)いつどうやって知ったか覚えていません。おそらく短期間に生理についての知識を突然もったというのではないと思います。私には3年年上の姉がいるのですが、その姉や母の行動を見て、または小説やテレビなどのメディアを通して、徐々に知識を増やしていったのだと思います。もしかしたら自分で医学事典等で調べたこともあったかもしれません。小学校高学年のころには、医学的な知識も含めて、今と変わらない知識をもっていたと記憶しています。あるテレビドラマの中で更年期について扱っていたのですが、そのドラマを視聴したのは小学校高学年ぐらいだったと思いますが、その時は生理・妊娠については十分に理解していたことを覚えています。ちなみにそのテレビ番組とはNHKで放送していた「大草原の小さな家」です(有名な番組なのでおそらくご存知とは思いますが、アメリカABC制作の西部開拓時代の農夫の家族の物語をあつかったテレビドラマです)。主人公(作者)の母親が月経が閉止したのを妊娠と勘違いしたという話でした。

2 よく覚えていません。ただうちの母親も姉も生理のときは、ともかく機嫌が悪いので家族中、気をつかっていました。また、家族で温泉に行く計画を立てるときなど、母や姉の生理の日とぶつからないよ

うにしてみました（これは機嫌の問題だけではなく、温泉に入れなくなることを考慮してです）。

3 一般に社会生活を送る上で、かなり不利に働くと思っています。個人差はありますが、一ヶ月のうちの十分の一ぐらい、行動がいつもより制限されるというのはかなりのハンディだと思います。生理中であつたために、実力を発揮できなかった経験というのは、多くの女性ももっているのではないかと考えています。最近では、テニスプレーヤーのシユテフィ・グラフが全仏オープン決勝で、生理のために、突然センターコートを駆け出したことが、印象に残っています。

設問4 あなたは女性と月経について話し合ったことがありますか。

①ある——5人 ②ない——1人

③その他——1人（答えにくいなあ。「話し合った」って、たとえばどういう角度から？ ④女性の体のはたらきのひとつとして？

①「けがれ」としての社会的イメージについて？ ②単に「来る」「来ない」「来ないと困るなあ」というだけの会話？ いずれにしてもあまり月経について、とくに話題にして話した記憶はない。女性の生理全般、男性の生理全般を話したことはあるけど）

設問5 4で「ある」と答えた方にお聞きします。どのような話をしましたか。そのとき感じたことがあればそれも記入してください。

▼たいへんだなあ、と思いました。痛いのはイヤだし。

▼但し、月経一般について話したのではなく、本人の体調とどう関係あるか、などの話だったので、月経一般についての感想はない。

▼生理が重くて大変で、掃除機で吸い取れるものなら吸い取りたいと

いう話を聞き、毎月そんな大変な目にあうなんて、女性に生まれなくてよかったですと感じた。

▼正確には、話をやりとりしたというより、何度か聞いたことがあるということ。女性でもキツイ人と軽い人、それから体調によっても負荷が違うので、そのときそのときで感じたことは違っていたと思う。とくに覚えてるのは生理のキツイ人（今の会社の同僚）の話で、生理を軽くするために体質を変えようとかいうことで薬をのんでいた、とかいう話を聞いて「大変なんですなあ」とか言いながら聞いていたことがある。そういう経験をもつて過ごしてきた人なんだな、というふうに単純に感じていた。

▼相手によつていろいろ。ただ、セックスしていて相手の女性の月経が始まった時、「どう思った？」と訊かれて、「びっくりした」と言ったら、「やっぱねえ」とため息をつかれたのにはいささか心外であつた。

設問6 月経に対して、または月経中の女性に対して、日頃感じていること、考えていることなど、何でもけっこうですので、できるだけ具体的に記入してください。

■山本功(29)

性的には何らもよおしません。別に不快感もないし。むしろ聖水（「おしっこ」とも言いますが）に憧憬を抱きます。

■金子泰史(33)

調子が悪そうなとき、気にとめるぐらいで、たいていの場合、特別なことをするわけでもない。言ってくれることがあればそのまま聞く

し、特に大きさに扱ったりしないというくらい。今のところ生活を共同している相手もセックスする相手もないので、その人の心身に立ち入るような場面にはほとんど出会わない。避妊や妊娠について日常的に意識するような状況であれば（相手がいれば）もう少し、いろいろなことを考えていただろうと思う。

■高橋 準

「日頃」ではないけれど、中学生相手に塾の講師をしていたとき、非常に気を遣った覚えがある。それ以来、なぜか親しくなった女性の身体のコンドーションに非常に敏感になったようだ。

そういえば、一緒に薬局を探したことがありました……。

■佐藤悟志 (31)

1 体調の悪化や排泄物の対応に追われる点などから、下痢便のようなものと理解する。2 毎月大変であるとは思いますが、自分も股がゆるくて5分以上大便を我慢できないので、他人の心配をしている余裕がない。

■岩橋直哉 (29)

軽い重い個人差はあるみたいだけど、そんなしち面倒くさいことが自分になくてよかった、の一言につきる。

■たけいひでこ (33)

①SEXができないからイヤだ。血みどろが趣味の男もいるかもしれないけど。②面倒くさそうだし、うっとおしそうで、気の毒。

基本的にあまり感じない。「穢れ」なんて概念ないし。自分は男だから女の煩わしさはわからない。ただ女性（少女を含め）が〈月経〉を苦にしているようなのは、少し軽くできないかな、と思う。社会的なイメージ、習慣には男の責任も半分以上あるから。

このアンケート、なんか答えにくかったぞ。漠然としすぎているよな……。女性の月経についての考え、体験を見聞きしてはじめて、ああ、そうか、と思うだけだもの、ほとんど。まあ、それくらい関心がないのかもしれない。もう少し積極的な質問（よく自分でもわからない表現だが）のほうがいいなあ。「あたしはこう思うけど／こうなんだけど、あなたはどうかなの？」というよな、こっちに切りこんでくるよな……。まあ、いいや。わるいねえ、あまりまともな（ピントのあった）ことが書けません。でも、「自分には『できない』って時以外、ほとんどまるつきりアンケートーや」としているのがオレなんだなあ、と自分の身勝手さを見られておもしろかった、かな。

【男性篇アンケート結果を見て】

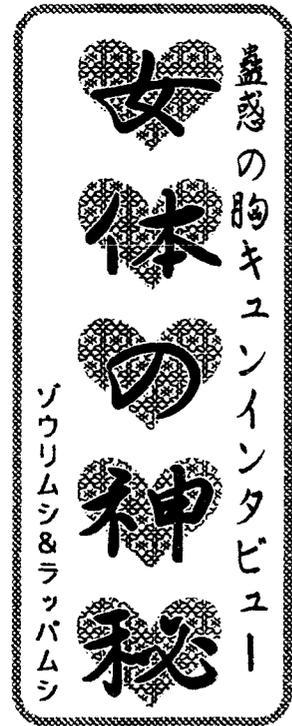
荻野 はるか

多くの女性にとって悩みの種となっている月経に対して男性は何を感じ、どのように眺めているんだろう、という好奇心から「男性篇アンケート」と相成ったわけですが、結果はご覧の通り。「自分とは関係ないし、あんまり興味ないけど、何だかタイヘンそう。」一言でいうとこんな感じでしょうか。

月経に伴う（精神的なストレスを含めた）様々な苦痛を男の人が肩代わりできない以上、こうした反応は当然と言えばあまりに当然です。と分かっていても、月経にその都度苦しめられている私としては、割り切れない悔しさで、つい、まわりの男の人、とりわけ同居人に当たり散らしてしまいうすです。

ところで、女の人と月経の関係のよなもの、否応がなくお付き合いいしなくてはいけない生理的・身体的現象というよなものが男性にはあるんでしょうか？ 今度は是非これを訊いてみたいです。

今度はフィクションじゃないよ



前口上

マヌルねこ

女体の神祕……このいささか古風な言葉はいにしえより多くの殿方の心をときめかせてきたが、その代表が月経と言えよう。そこで男たちが月経についてどのように考えているのか、男性読者に月経アンケートがなされたわけだが、問題をもっと少し詳しく掘り下げるため、ある男性読者にインタビューが行われた。しかし選ばれた相手は「君の痛みは代わってあげられないけど、和らげることはできるよ」と言ってさりげなく鎮痛剤を差し出す模範的な男性とは程遠いうつけ者であった。「月経特集」ということで普段よりも期待して読んでおられる「婦人方」はくれぐれもお気を悪くなされぬよう。なお、このインタビューは質問者（ソウリムシ・♀）が問いを書いたフロッピーディスクを相手（ラップムシ・♂）に渡し、相手はそれに答えを書き込んで返すという、名付けて「ときめきの交換日記方式」を採用している。アンケートとどこが違うんだ、などと問

うなかれ。猫も杓子もインターネットの時代に敢えてこのような手作り方式にこだわる心意気や良し、ではないか。それでは、嬉し恥ずかし月経対談をとくと御覧あれ。

ソウリムシ 月経の存在を知ったのはいくつぐらいの時？

ラップムシ パビコビコビコバビコビコ！

ソウリムシ はいい？

ラップムシ 照れくさいのでちょっとクロペエの真似をしてみただけだ……そうだな、小学校五、六年ころ、70年代前半かな。

ソウリムシ どういうところで知ったの？

ラップムシ 小学館の学習雑誌。その時初めて「生理」って言葉を知ったな。

ソウリムシ その時は月経ってどんなものかと思った？ どういう感じがした？

ラップムシ 学習雑誌を買っても、文字のページはほとんど読まずに漫画ばかり読んでいたから、「女の子は大きくなると何か始まるんだな」くらいの意識しかなかった。当初は血が出てくるなんてこともわからなかったんじゃないかな。よく覚えていないけど。

ソウリムシ 学校では全然習わなかった？

ラップムシ やはり小学校五、六年のころ、例の「男子は表で体育、女子だけ教室で……」という時間はあったけど、結局男子には何の性教育の授業もなかったな。女子に「おい、さっきの時間、何の話をしたんだよ、性教育か？」などと冷やかす半

分に訊いた男子もいたが、それを耳にした、担任の嫌味なババア教師は「確かにその通りです。でもそれはとても大切なことで、面白半分に言うものではありません」とか勿体ぶった調子でたしなめただけでそれ以上の説明はなかった。女子も「何か、変な授業だった」と言うだけだったな。中学・高校でも保健の教科書に第二次性徴の箇所はあったが、きちんと授業でやった記憶はほとんどない。高校の時、保健の授業でその辺りを生徒に朗読させていたぐらいか。国語の授業みただいな(笑)。保守的な千葉だったせいもあるのかな、「寝た子を起すな」ってやつ。

ゾウリムシ 前は、月経って月に二回ぐらいあるとか、排卵と月経は同じものとか、処女はタンポン使えないとか、ナプキンは一日一個で済むとか思ってたんだよね。

ラッパムシ しょうがないだろ、彼女どころか、気さくにそういう話ができるガールフレンドすら長いこといなかったんだから。浪人時代、予備校の机に「大場久美子は生理不順で二週間に一度生理があるため、『血まみれ久美子』と呼ばれている」という中傷落書きがしてあったが、今思うと、「月二回」と言う数字は、ここから無意識にインプットされたのではないかな。排卵にしても、「排」という字に「排泄」「排気」などの「捨てる」というイメージを持っていたから、排卵も卵を捨てる。月経という図式になったのだろう。いやいや、他のことも含めて、女性とつきあいがないと、けっこう女性の身体に対して無知のままにいるものだよって、私だけが特別なのかな？ こういう人間がエロ本やポルノビデオで間違った性知識を仕入

れると性犯罪者になるんだな。みんなも気をつけよう(笑)。ゾウリムシ 実際に女性とつきあうようになってから、月経に対する感じ方は変わった？

ラッパムシ いろいろ勉強にはなっているけど、基本的に大きな変化はないような気がする。まあ、以前より「つらいんだな」と思うようにはなったかな。小・中・高・大と、周囲の女の子はそんな素振りには全く見せなかったが、その分かなり苦労していたんだろうな。それとも私が鈍感だっただけなのかな。

ゾウリムシ 私が月経だって聞くとうれしそうにするのはどうして？

ラッパムシ そこで問題です。①月経の神秘に対する宗教的な畏敬の念、②身体が正常に機能していることを寿ぐ気持ちの自然な現れ、③単なる嫌がらせ、のうちのどれでしょう。

ゾウリムシ まんがでも月経のシーンが出てくるけど、中でも一番印象に残っているのは何？ つげ義春の『紅い花』はやっぱりきれいだし、初潮を迎えた少女に対するまなざしがやさしくて好ましいよね。「男のロマン」って気もするけど。悪い意味じゃなくて。

ラッパムシ 一番はやはり『紅い花』かな。そのほか記憶にあるものでは白土三平の『スガル』で、自分が女であることを隠している少女が月経がばれそうになった時、とっさに血のついた手を鼻にあてがって鼻血に見せたシーン、石渡治の『火の玉ボーイ』で生理になると「マンスリィーッ！」と叫んで大暴れする女の子(笑)、作者名は忘れたが『与太ちゃんロック』

でスケバンたちに囲まれた不良少年がふとスケバンのパンティから紐が出ているのを見つけてそれを引っ張ると、タンポンがスポンと抜けて少年の顔に血がバシヤツとかかるシーン、などかな。石渡治は現在連載中のテニス漫画『LOVE』で、女であることを隠してテニスの名門男子校に入学して猛者相手に闘う天才少女を描いているが、やはり最大の弱点は月経。試合中貧血で倒れそうになりながらも、仲間にも本当のことが言えない姿をきちんと描いており、「マンスリィィーッ！」と較べると進歩したと思う。

ゾウリムシ まんがの中の月経シーンって、圧倒的にドラマ性の高い「初潮」をとりあげた「思春期のめざめ」ものが多いのかな。

ラッパムシ 白土三平の『カムイ外伝第二部・スガルの島』で漁師の娘サヤカが初潮を迎えて泣き、その後で両親にごちそうを作ってもらったシーンがあった。非常に古典的な描き方と言えるが、若い女性の読者から、「女の子の気持ちがよく描けている、私もそうだったから。」という旨の投書が来てたな。お笑い物ではいがらしみきおの『ネ暗トピア』だったと思うけど、便器に血がついているのを見た少女がやはり母親に泣きつくが、実はただの痔だったというのがあった(笑)。初潮のお祝いといえは話は飛ぶけど、私の両親は赤飯が好きで、別に祝いの事がない時でも炊いたりするのだが、高校の時、その赤飯の残りを弁当に入れて学校へ行ったら「何で赤飯なんか持って来るんだよ」とみんなにえらく笑われたことがあったな。「何でもない時に赤飯食うのがそんなに可笑しいか?」と言い返して

も多勢に無勢、挙げ句の果てに「お前、あつたのか?」と来たもんだ(笑)。

ゾウリムシ 大島弓子の『赤すいか黄すいか』はどう思う?

ラッパムシ 従来、男の作家が描く月経は大抵「不機嫌になる・暴力を振るう・発情する」みたいな限られたパターンばかりだったけど、『赤すいか黄すいか』はもっと複雑な内面の変化までよく描いている。その変化について行けずにあたふたする瀬戸内君の姿は多くの男性に共通するものだろう。よく読むとコワイ作品だが、あの絵柄でコメディも入っているからあまり生々しさはない。それに較べると昔の松本充代の描き方が容赦がなくて生臭かったな。あの人の場合、生理的にも心理的にも、女性の暗い部分、ドロドロした部分、嫌な部分をガバツと吐き出したような作品が多かったしね。『赤すいか黄すいか』に話を戻すと、月経に対する想像力の助けになるので、まだ読んでない男性は読んでみるといいよ。まあ、個人差があるから、一概にあれが生理中の気分だ、とは言いつれないだろうけど。月経が来ると、逆に元気になる人もいるようだし(笑)。

ゾウリムシ 最後に、月経について何か訊いてみたいことってある?

ラッパムシ うーん、こ(笑)……れといった質問は特にないな。本号のほかのページを読んでいろいろ勉強して疑問が出てきたら、今度はこちらから質問させてもらうことにしよう。

女のセクシュアリティと月経

—近藤ようこと松本充代を中心に—

〔第1回〕

市川恵里

まんがにおける月経表現をテーマにした研究があれば読んでみたいものだと思う。横川寿美子は「初潮という切札」の中で、日本の児童文学において初潮がどのように描かれてきたかを検証しているが、まんがについては少ししか触れていない。

今回、いくつかのまんが作品をとりあげ、そこに描かれた女のセクシュアリティと月経について書いてみることにしたが、かつて私の目に触れ、現在も印象に残っているごく限られた数の作品のみを素材としたことをあらかじめお断りしておく。私が読んできたのは、主に70年代から80年代初めにかけての限られた少女まんがとそれ以外のものをいくらか、といった程度であり、少年まんがや青年・成人まんがはそれほど読んでいない。そんなわけで、この文章はあくまで個人的な覚え書きの域を出るものではない。

(一)

まんがの中の月経表現としては、やはり初潮を描いたものが、そのドラマ性ゆえに多いのかもしれない。私が見た限りでは、初潮を迎えた少女のときどい、気まずさ、恥ずかしさ、哀しみ、赤飯を飲んで祝う両親、同性の友だちのやさしさ、身近な少年のときどい——といったあたりが典型的な表現ではないかと思う。もちろん、一口に「哀しみ」といってもいろいろある。たとえば吉田秋生の『櫻の園』では「花紅」の紀子が自らのからだの変化に対するある純粋な「せつなさ」として初潮時の想い出を回想している(図1)

のに対し、「花酔い」の由布子は「ちがうものを見るような目で」自分を見た父親や、からだの性的な成熟を彼女自身の罪であるかのように見なす祖母の言葉に傷つく。周囲の反応こそが痛みと哀しみを惹き起こすのだ。九つか十で早くも「女」として、性的な存在として認識されてしまう痛み。

小学校4年のあの時／父はちがうものを見るような目で私を見た
ずいぶん早いなあ／まだ小学生だぞ

最近の子は成長が早いんですよ

よかったわねえ／もう由布子は大人になったのよ

“この子はませてるから気をつけなきゃいけないよ”

“だから変な男にちよっかい出されるのよ／もう身体は大人なんだから”
当時まだ存命だった祖母の声音には



▲図1 吉田秋生『櫻の園』「花紅」

何かこわばったものが混じっていた

私はこの祖母が死んだ時 ついに涙を流すことができなかった

このほか小学生では、女の子が学校に持って来たナプキンをめぐるエピソードもある。同じく『櫻の園』で、由布子は小学生のとき男の子にナプキンをふりまわされ、みんなの前で「志水 これなんだよー」とからかわれた事件を語っている。松本充代は『赤い日』および『僕の声』（いずれも『ダリヤ・ダリヤ』所収）において、小学6年生の男の子重光の、月経に対する感じ方を描いている。主人公は姉の後にトイレに入り、洋式便器のふちに血がついているのを見る。姉を呼ぼうとしてやめ、自分で血を拭き取りながら、「生理の血だ」「女はあそこから血を流すんだ」と思う。次のシーンでは、重光も含めた男の子たちが校庭の隅に集まって女性器や月経の話をしている。「うちの女子何人ぐらいアレになったかな」という話になり、重光の好きな女の子秋田智世の名が挙がる。男の子たちは彼女に月経があるかどうか確かめるために、体育の時間に秋田智世のかばんを開け、巾着袋の中のナプキンを発見する。重光の心臓は激しく波打っている。彼は秋田智世のナプキンを見てしまったことを後悔する。「姉ちゃんと同じに考えればいいのに／なぜだか秋田智世が汚らしく感じた／いやらしくて／汚くて」（『赤い日』）。以前は秋田智世の顔を思い浮かべてオナニーをした後、「ものすごい罪悪感」に襲われたのに、この日は彼女の顔を「浮かべてやっても少しも気分悪くならなかった」（同）。「僕は／秋田智世の秘密を見た時から／秋田智世とともに顔を合わせられなくなってしまうた」「頼子（姉）のプスの生理はなんとも思わないのに／秋田智世のソレは／なんか、やだ／とってもしいやだ／僕は秋田智世を少し嫌いになり始めている」（『僕の声』）。好きな女の子を性と切り離して考え、彼女が月経のある性的な存在であることを知ると「汚らしく」感じてしまう思春期の少年は、精神的な憧れと性欲の二極分解を抱えている。

また、月経用品や月経に関する話が、ことさらなエピソードではなく、何気ない日常のひとつまとして登場することも多い（たとえば『櫻の園』の冒頭）。

ひとりの女子高校生が人一倍ひどい月経時の苦痛に耐えかねて、「となりの猫みたいに」「アンネ」をなくす手術をしようと考えて病院に行ってみたものの、こわくなって逃げ帰ってきてしまうという大島弓子『赤すいか黄すいか』は、この作者ならではのぶつとんだ展開になっており、月経を大きなテーマとしてとりあげている点においても、その描き方においても、異色の月経まんがといえよう（『アンネ』という呼び名が時代を感じさせるが、一九七九年発表の作である）。

(二)

松本充代は主に『ガロ』誌上において、モノローグを多用しつつ、思春期の少女から二十代初めの女の気分と生理とを独特のリアルさで描き出してきた作家である。彼女の作品には時折、性を蔑視し男を嫌悪する若い女が登場する。中でも、月経表現との関わりにおいて興味深い作品は『女の声帯』（『記憶のたまご』所収）である。このまんがは、ラッシュで男と乗り合わせただけでも気分が悪くなるほど「男嫌い」の女子高生えりこが、初潮の時を回想するシーンから始まる。

学校の帰り道／朝下着についていた茶色のシミが気になっていたのだけ洗濯機につっこんで新しい下着に替えて

でもお昼にトイレへでかけると／朝と同じシミがついていた

帰りながら生理になってしまったのかもしれないと思ったのだけ

私は生理がくるのをうすうす感づいていた

スライドはボンヤリながめていただけだったけれど

少しずつ肉づき良くなるお尻や

不器用にふくらんでくる胸や

ほころしげにはえてくる陰毛には

たちうちできないと思っていた

どうして赤飯で祝うのだろう

父も母からも離れて初めて秘密を持ってしまった

うしろめたさと恥しさで

私の生きてきた幼年期からのこれまでが激しく後悔させられたのだけ

なのに父と母はお赤飯をたいて

「メンスがあつたのだからこれからはしっかりしなきゃね」

と言ったのだけ

あれから私は友だちの家へ泊りに行くことを禁止され

暗黙の門限も決められてしまったのだけ

えりこはふつうに性の知識はもっているが、潔癖症とも言えるほどの生理的嫌悪感を男性および性体験に対して抱いている。そのこだわりを女子校の友人に「なんでそんなに執着すんのかなあ。こんな体なんてこの世で過ごすための仮の宿じゃない。体ときりはなして物事を考えられないのは女の特徴だけ、えりこはその典型」と批判される。しかし、平気で男とつきあ

い、あからさまに性の話をしあう友人たちのあいだでえりこは考える。

高校生が制服でレンタルルームやラブホテルに通う時代

夏休みになると必ずロストバージンが流行る

あんな短い冬休みにだってそういう話題がとびかう

だけ、私は知っている

みんな自分に初潮があつた日を覚えてること

自分の体が女性へと形をあらわにしていった日々を覚えてること

忘れられるもんですか

みんなそれらを容易に消化して

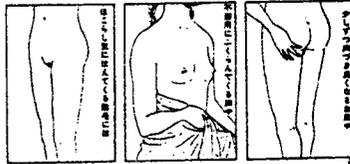
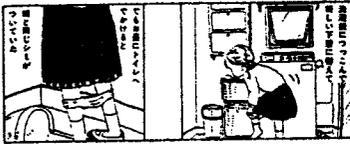
次の段階へステップ踏んでるかのようだけ

女性特有の『喪失性』はありとあらゆる面で表に出てくる

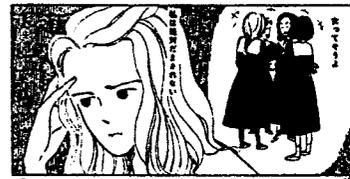
みんな他の女の子よりひとつでも多く

大切なものを持っていようと

失くした分いかにおきなおうかと考えあぐねて



▲図2・3 松本充代「女の声帯」
▼図4 「女の声帯」ラストページ



まだ宝物を持った女の子をおとし入れることに

やっきになるのよ

少しも消化してない

女ってそうよ

私は絶対だまされない

えりこにとって月経は子ども時代の喪失であり、からだの成熟と性体験を経て名実ともに「女」になっていくのは、「大切なもの」「宝物」を少しづつ喪失していく過程であり、一種の墮落である。彼女の目には仲間の子たちも、まだ「宝物」を持っている自分を引きずり降ろそうとやっきとなっている敵としか見えない。ここでいう「宝物」とは、単に「処女性」を指すのみでなく、少女の無垢、純潔、汚れなさ（実際の少女たちが本当に無垢で純潔で汚れない存在かどうかは別として）をも意味していると思われる。汚れなき少女VS汚れた大人の女、という伝統的な図式である。ここでは月経も含めた女のセクシュアリティがきわめてネガティブにイメージされている。えりこは「喪失」としての女の性をきっぱりと拒否して、虚構の少女性にあくまでもしがみつこうとする。

同じ松本の『せん』（『ダリヤ・ダリヤ』所収）においても、月経は少女から女への転落のしるしである。この作品での視点人物は女子高生の沙和子である。彼女の友人の麻江は、「細い絹糸のような栗色の長い髪をした、きゃしゃな色白の美少女で、しかも自分の美しさをよく知っている。「本当に生きているのか疑うほど」「そばにいても人形のように静かで冷たい」麻江は、ひそかに沙和子が好意をもっていた屋尾野くんから交際を申し込まれてつきあいはじめる。沙和子と麻江は小中学生の時一緒にバレエを習った仲間だが、沙和子の中3でやめ、麻江は今でも毎年発表会で妖精を演じて評判がいい。麻江が踊る姿を見ながら、沙和子は自分の方が上手に踊れると自覚しつつも「あんなに透明にはなれない」と思う。麻江に向ける沙和子のまな

ざしには嫉妬が含まれている。そんなある日、沙和子は、屋尾野くんと話をして立ち上がった麻江の制服のスカートの後ろに、血がついているのを見つめる。沙和子が麻江に教えると、麻江は「あら、何。血？ どうしたんだらう？」と不審がる。「アレ？ なんじゃないの？。あたし持つてるよ」と言う沙和子に「アレ？ 何？」と訊く。「なにして、生理」「生理？」——麻江の呆けたような驚いた顔。「それから3日間麻江は学校を休んだ」。ラストの沙和子のモノローグを見てみよう。

麻江には17才になる今まで生理がなかった

少女童話にしかない折れそうな印象も

透けて見える肢体も

しゃべる声に色がないのも

あの妖精がよく似合っていたのも

全て

麻江が女じゃなかったせいだ

麻江よりもずっと前に始まった毎月の出血は

回を重ねるたびに色濃くなり、

あたしの体は女の肉に蝕まれてきた

今までのくやしい気持ち

晴れてゆく

嬉しくて笑いが止まらない

月経に決定づけられた、透明な妖精から血を流す女の肉への転落を、麻江は哀しみ、沙和子は「さまざまあまろ」とばかりに大喜びする。この同性の意地悪い視線は興味深い。並の女の子には手の届かない「透明さ」を保持しつづけることで、つねに優位に立ってきた麻江が、自分と同じく地べたを這いずる「女」という地位へと引きずり降ろされたのを見て、沙和子は復讐を遂げ



▲図5 松本充代「せん」

た者の快感をおぼえるのだ。麻江の「透明さ」とは、いまだ「女」にならない「少女」のみがもちうる性質なのだ。沙和子の抱く麻江への嫉妬は、たんに麻江の美しさに対してのみでなく、自分がとうに失った「透明さ」を麻江が今でも保持していたことへ向けられていたのである。同い年の仲間がひとり初潮前の「少女」という特権をもちつつづけているのを見るのが、沙和子にはくやしくてたまらなかつたのだ。

ここに見られるのは、

(未成熟な)少女Ⅱ透明、純粹、無垢、天上的、無性的、精神的

(性的に成熟した)女Ⅱ不透明(濁り)、不純、汚れ、地上的、性的、

肉体的

という二項対立の図式である。しかも、この二項はけっして対等ではない。少女を上位に置き、女を下位に置く優劣のヒエラルキーなのだ。そして、一方のカテゴリから他方への移行を決定づけるのが、月経(初潮)なのである。月経とは、女としての成熟Ⅱメスとなったしるしなのだ。時として、ある種の少女や若い女性たちは、そのような「メスの肉体」をあくまで拒否しようとする(その極端なカタチとして、拒食症などの摂食障害を思い浮かべてもいい)。

月経のネガティブなイメージの裏には、こうした無垢なる少女のイメージが潜んでいるのではないだろうか。松本充代のまんがには、とりわけそうした価値観がはっきりと見てとれる(それが作者自身の価値観であるかどうかはともかく)。

私自身は正直言って、このように少女の無垢(という幻想)を持ち上げ、月経をはじめとする女の性をさげすむ姿勢に反感をおぼえるものではない。かといって、性教育まんがのように、性をよるこばしいものとしてポジティブに描けばいい作品になるわけではないのも確かだ。単に処理が面倒といった実際の理由以上に、月経に関して現実にくわしいネガティブなイメージがある(それも女性自身がそうしたイメージを抱いている)のは事実であり、それにはこの社会の中で女であることにまつわるもろもろの困難や、女性が自らのセクシュアリティをどう考え、どう受け入れるかという容易ならざる問題が関わっている。実際、思春期の頃にとどまらず、大人になっても、性への怖れや嫌悪、罪悪感などが存在しつづけることがある。月経もまた、性をめぐるさまざまなどまじいや迷いの中で、さまざまな象徴的な意味づけをされていると考えられる。「つづく」

【引用作品】

吉田秋生『櫻の園』白泉社、一九八六

大島弓子『赤すいか黄すいか』一九七九(大島弓子選集第8巻『四月怪談』朝日ソノラマ、一九八六)

朝日ソノラマ、一九八六)

松本充代『赤い日』一九九〇(『ダリヤ・ダリヤ』青林堂、一九九〇)

『僕の声』一九九〇(同書)

『女の声帯』一九八七(『記憶のたまご』青林堂、一九八七)

『せん』一九八九(『ダリヤ・ダリヤ』)

From Editor Jane

いつもと一味違う、入魂の(?)月経特集、いかがでしたか。

編集する側にとっても、多くの女性たちの月経に関する生の声を聞くことができたのは、楽しく貴重な経験でした。月経のつらさをやわらげるためには、①自分の月経の経験を話す②他人の月経の話聞く③月経をお笑い化する、といった戦略も有効なのではないかと思えてきた玉蟲であります。それにしても、日々の切実な問題として月経に対処している女性たちと、あくまで「ひとごと」の男性たちの落差が如実にあらわれていましたね。重要なテーマですから、今後もひきつづき月経にまつわる原稿を歓迎します。今号の感想もお待ちしておりますのでよろしく。

次号原稿の締切は1月22日(必着)、発行は2月中旬の予定。テーマはとくに設けません。長い原稿の場合、投稿の際にMS-DOS変換済みのフロッピーを同封していただくと助かります。

8号のマヌルねこさんの警察博物館クイズには少数の応募をいただきましたが、残念ながら正解者はひとりもいませんでした。正解は、2、4、5、6、7、8、12、15、18です。
(玉蟲)

CRAZY JANE 第II期 vol.9

1996.12.7

加入者名 「クレイジー・ジェーン」